

令和6年度 2年国語科 年間評価計画

評価規準	
単元名	
見えないだけ	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
	【態】進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朝読しようとしている。
アイスブラネット	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
	【思・判・表】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを考えている。
4月	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。
	【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。
枕草子	【知・技】現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。
	【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。
情報整理のレッスン 思考の視覚化	【知・技】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解使っている。
	【態】学習課題に沿って、積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解使おうとしている。
5月	【知・技】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解使っている。
	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。
漢字1 熟語の構成 漢字に頼もう1	【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。
	【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
クマザミ増加の原因を探る	【思・判・表】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。
	【態】積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
思考のレッスン1 具体と抽象	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。
	【態】学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。
魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	【知・技】言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。
	【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、語の構成を工夫している。
6月	【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。
	【態】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。
文法への扉1 単語をどう分ける？	【知・技】単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。
	【態】今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深めようとしている。
メディアを比べよう メディアの特徴を生かして 情報を集めよう	【知・技】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解使っている。
	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理している。
短歌に頼しむ 短歌を味わう 【書く】短歌を作ろう	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
	【思・判・表】「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。
言葉の力	【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。
	【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。
7月	【知・技】言葉1 類義語・対義語・多義語
	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
言葉を比べよう もっと「伝わる」表現を目ざして	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。

	読書を楽しむ	<p>【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。</p> <p>【態】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。</p>
	翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま 読書コラム	<p>【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。</p>
	盆土産	<p>【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。</p>
	字のない葉書	<p>【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。</p>
9月	聞き上手になろう 質問で悪い考えを引き出す	<p>【知・技】言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。</p> <p>【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめていく。</p>
	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	<p>【知・技】言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。</p> <p>【思・判・表】「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p>
	[推談]表現の効果を考える	<p>【知・技】敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。</p> <p>【思・判・表】「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。</p>
	言葉2 敬語	<p>【知・技】敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。</p> <p>【態】今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。</p>
	漢字2 同じ訓・音をもつ漢字 漢字に頼らぬもう3	<p>【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p>
	モアイは語る ——地球の未来	<p>【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。</p>
	思考のレッスン2 根拠の吟味	<p>【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【態】今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。</p>
	根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く	<p>【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思・判・表】「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えた描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p>
10月	漢字に親しもう4	<p>【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p>
	異なる立場から考える	<p>【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめていく。</p>
	立場を尊重して話し合おう 詩論で多角的に検討する	<p>【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。</p>
	音読を楽しもう 月夜の浜辺	<p>【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、詩の構成や表現の効果について考えている。</p>
	源氏と平家 音読を楽しもう 平家物語	<p>【知・技】作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>【態】進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。</p>
11月	雨の韵 ——「平家物語」から	<p>【知・技】作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。</p>
	仁和寺にある法師 ——「徒然草」から	<p>【知・技】作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p>
	「書く」人物の特徴を捉えて論じよう	

	漢詩の風景	<p>【知・技】 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。</p>
	<p>蜀は「最後の晩餐」を知っているか</p> <p>「最後の晩餐」の新しさ</p> <p>魅力を効果的に伝えよう</p> <p>随筆文を書く</p>	<p>【知・技】 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理し適切な情報を得て、内容を解釈している。</p> <p>【知・技】 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p>
12月	漢字に親しもう5	<p>【知・技】 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p>
	<p>文法への扉2</p> <p>走る。走らない。走ろうよ。</p> <p>研究の現場にようこそ</p> <p>日本に野生のゾウやサイがいた頃</p>	<p>【知・技】 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。</p> <p>【態】 今までの学習を生かして、積極的に単語の活用について理解しようとしている。</p> <p>【知・技】 本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書を生かしている。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p>
	<p>走れメロス</p>	<p>【知・技】 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。</p>
1月	漢字に親しもう6	<p>【知・技】 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p>
	<p>文法への扉3 一単語いで大違い</p> <p>構成や展開を工夫して書こう</p> <p>「ある日の自分」の物語を書く</p>	<p>【知・技】 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。</p> <p>【知・技】 話や文章の構成や展開について理解を深めている。</p> <p>【思・判・表】 「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。</p>
2月	言葉3 話し言葉と書き言葉	<p>【知・技】 話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。</p> <p>【態】 今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。</p>
	<p>国語の学びを振り返ろう</p> <p>テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る</p>	<p>【知・技】 話や文章の構成や展開について理解を深めている。</p> <p>【思・判・表】 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。</p>
	<p>木</p>	<p>【思・判・表】 「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p>
3月	学習を振り返ろう	<p>【知・技】 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。</p>

評価材料

【主体的に学習に取り組む態度】

- ノート・ワークの取り組み状況
- 授業への取り組み
- 定期考査の振り返り
- 単元の振り返り など

【思考・判断・表現】

- 定期考査(思考・判断・表現に関する問題)
- ワークシートの記述
- 小テスト(思考・判断・表現に関する問題)
- スピーチ等の発表内容 など

【知識・技能】

- 定期考査(知識・技能に関する問題)
- 小テスト(知識・技能に関する問題) など

令和6年度 第2学年 社会科学【地理的分野・歴史的分野】評価計画

評価材料

<p>【知識・技能】 定期テスト(知識・技能に関する問題)、授業プリントの取り組み、授業ファイルなど。</p>	<p>【思考・判断・表現】 定期テスト(思考・判断・表現に関する問題)、授業プリントの取り組み、授業ファイルなど。</p>
<p>【主体的に学習に取り組む態度】 課題プリント、定期テスト(主体的に学習に取り組む態度に関する問題)、授業ファイル、ipadを用いた調べ学習など。</p>	

地理的分野

<p>第3編 日本のさまざまな地域</p>

<p>第1章 地域調査の手法</p>

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方を基礎を理解させる。 ・ 地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技術を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。 ○ 地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技術を身に付けている。 <p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察、表現させる。 ・ 地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野に主体的に見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。 <p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p>

第2章 日本の地域的特色と地域区分

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取り組みなどを基に、日本の①自然環境に関する特色を理解させる。 ・少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などに関する特色を理解させる。 ・日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の②人口に③資源・エネルギーと産業に関する特色を理解させる。 ・国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解させる。 ・①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信に基づく地域区分を踏まえ、日本の国土の特色を大観させ、理解させる。 ・日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取り組みなどを基に、日本の①自然環境に関する特色を理解している。 ○少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の②人口に関する特色を理解している。 ○日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の③資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 ○国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 ○①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信に基づく地域区分を踏まえ、日本の国土の特色を大観し理解している。 ○日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。
<ul style="list-style-type: none"> ・①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信と産業、④交通・通信について、それぞれの地域区分を、それぞれの地域区分を、分布などに着目させて、多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・日本の地域的特色を、①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信に基づく地域区分などに着目させ、それらに関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。 ・日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	<p>思考・判断・表現</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信と産業、④交通・通信について、それぞれの地域区分を、それぞれの地域区分を、分布などに着目させて、多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・日本の地域的特色を、①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信に基づく地域区分などに着目させ、それらに関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。 ・日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>

第3章 日本の諸地域

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ いくつかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解させる。 ・ ①自然環境, ②人口や都市・村落, ③産業, ④交通や通信, ⑤その他の事象を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ いくつかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ○ ①自然環境, ②人口や都市・村落, ③産業, ④交通や通信, ⑤その他の事象を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の諸地域において、それぞれ①自然環境, ②人口や都市・村落, ③産業, ④交通や通信, ⑤その他の事象までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目させ、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。 ・ 日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。 	<p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の諸地域において、それぞれ①自然環境, ②人口や都市・村落, ③産業, ④交通や通信, ⑤その他の事象までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。 	<p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

第4章 地域の在り方

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の実態や課題解決のための取り組みを理解させる。 ・ 地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解させる。 ・ 地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、ここで見られる地域的な課題について多面的・多角的に考察、構想、表現させる。 ・ 地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。 	<p style="text-align: center;">知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の実態や課題解決のための取り組みを理解している。 ○ 地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。 <p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、ここで見られる地域的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 <p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

歴史的分野

第4章 近世の日本

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武將や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつくられたことを理解させる。 ・江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解させる。 ・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解させる。 ・社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武將や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつくられたことを理解している。 ○江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。 ○産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解している。 ○社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。
<ul style="list-style-type: none"> ・交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の動きと統一事業、江戸幕府の成立と対外関係、産業の発達と町人文化、立と対外関係、産業の発達と町人文化、幕府の政治の展開について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。 	<p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の動きと統一事業、江戸幕府の成立と対外関係、産業の発達と町人文化、幕府の政治の展開について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 <p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

第5章 開国と近代日本の歩み

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。 ・ 開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解させる。 ・ 自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解させる。 ・ 我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 ○ 開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。 ○ 自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。 ○ 我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展について、近代文化の形成と近代文化の様子を多角的・多角的に考察し、表現させる。 ・ 近代(前半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現させる。 	<p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、近代の社会の変化の様子を多角的・多角的に考察し、表現している。 ○ 近代(前半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 近代(前半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に社会を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。 	<p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 近代(前半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度
1章 文字式を使って説明しよう(式の計算) (全15時間扱い)		
【式の計算】		
<ul style="list-style-type: none"> ○単項式と多項式、次数の意味を理解している。 ○同類項の意味を理解し、同類項をまとめる計算ができる。 ○多項式の四則の計算方法を理解し、計算ができる。 ○単項式についてのいろいろな計算方法を理解し、計算ができる。 ○単項式どうしの乗法や除法の計算方法を理解し、計算ができる。 ○単項式どうしの乗法と除法の逆じった計算ができる。 ○式の値をくふうして求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身のまわりの問題を、具体的な数の計算をもとに考え、説明することができる。 ○既習の計算方法と関連付けて、2つの文字をふくむ多項式と数の乗法や除法の計算を考え、説明することができる。 ○単項式の乗法や除法の計算方法を、面積図を用いて考え、説明することができる。 ○式の値をくふうして求める方法を考え、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文字を使った式の必要性と意味を考えようとしている。 ○既習の計算方法と関連付けて、多項式の計算方法を考えようとしている。 ○単項式の乗法や除法の意味を考えようとしている。 ○式の値をくふうして求める方法を考えようとしている。
【文字式の利用】		
<ul style="list-style-type: none"> ○文字を使うと、数の性質を一般的に説明することができることを理解している。 ○文字を使った数値を表したり、説明することからに合わせて文字式を变形したりすることができる。 ○目的に応じて等式を变形することの必要性を理解している。 ○等式を变形して、ある文字について解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数の性質が成り立つことを、文字を使って説明することができる。 ○文字を使った説明を読んで新たな性質を見いだしたり、問題の条件を考えて総合的・多面的に考え説明したりすることができる。 ○数の性質が成り立つことを、文字を使って説明することができる。 ○問題の条件を変えて総合的・多面的に考え、説明することができる。 ○等式を变形して、ある文字が正しくない理由を説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ○文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ○文字式を活用した問題解決の過程を振り返って、検討しようとしている。 ○目的に応じて等式を变形することの必要性を考えようとしている。
2章 方程式を利用して問題を解決しよう(連立方程式) (全12時間扱い)		
【連立方程式とその解き方】		
<ul style="list-style-type: none"> ○2元1次方程式とその解の意味を理解している。 ○連立方程式とその解の意味を理解している。 ○連立方程式では、1つの文字を消去して1次方程式をつくれれば解けることを理解している。 ○文字の係数の絶対値が等しい場合の連立方程式を解くことができる。 ○加減法を理解し、それを用いて連立方程式を解くことができる。 ○代入法を理解し、それを用いて連立方程式を解くことができる。 ○かっこをふくむ連立方程式の解き方を理解し、解くことができる。 ○係数に小数や分数をふくむ連立方程式の解き方を理解し、解くことができる。 ○$A=B=C$の形をした連立方程式の解き方を理解し、解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○求めたい数値が2つある問題を、既習の1元1次方程式などを活用して解決することができる。 ○文字の係数の絶対値が等しい場合の連立方程式で、1つの文字を消去する方法を考え、説明することができる。 ○文字の係数の絶対値が等しくない場合の連立方程式で、1つの文字を消去する方法を考え、説明することができる。 ○一方の式を他方の式に代入し、文字を消去する方法を考え、説明することができる。 ○連立方程式の解き方を振り返って、加減法と代入法を統合的に捉えることができる。 ○いろいろな連立方程式を、既知の連立方程式にたおして解く方法を考え、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って、2元1次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ○連立2元1次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ○1元1次方程式と関連付けて、連立方程式を解く方法を考えようとしている。 ○いろいろな連立方程式を、既知の連立方程式にたおして解く方法を考えようとしている。
【連立方程式の利用】		
<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な問題の中の数量やその関係に着目し、連立方程式をつくることができる。 ○連立2元1次方程式を利用して問題を解決するときの手順を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○連立2元1次方程式を利用して、具体的な問題を解決することができる。 ○求めた解が問題に当てはまっているかどうかを、問題の場面に戻って考え、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○連立2元1方程式を具体的な問題の解決に利用しようとしている。 ○連立2元1方程式を活用した問題解決の過程を振り返って、その手順を検討しようとしている。
3章 関数を利用して問題を解決しよう(1次関数) (全19時間扱い)		
【1次関数】		
<ul style="list-style-type: none"> ○1次関数の意味を理解し、$y=ax+b$の式に表すことができる。 ○比例 $y=ax$ は、1次関数 $y=ax+b$ で $b=0$ の特別な場合であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を調べ、一定の割合で変化していることを見いだし、表やグラフを用いて説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1次関数の必要性と意味を考えようとしている。
【1次関数の性質と調べ方】		
<ul style="list-style-type: none"> ○1次関数 $y=ax+b$ では、変化の割合は一定で、a に等しいことを理解している。 ○1次関数 $y=ax+b$ で、x の増加量から y の増加量を求めることができる。 ○具体的な事象において、1次関数の変化の割合が何を意味しているかを読み取ることができる。 ○1次関数のグラフは、その式をみたす点の集合で、1つの直線であることを理解している。 ○1次関数のグラフの切片の意味を理解している。 ○1次関数のグラフの傾きとグラフの傾きの意味を理解している。 ○1次関数の値の増減とグラフの傾きの意味を理解している。 ○グラフの傾きと切片を読み取って、1次関数を求めることができる。 ○グラフの傾きと通る1点の座標から、1次関数の式を求めることができる。 ○グラフを通る2点の座標から、1次関数の式を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1次関数の値の変化の特徴を見だし、説明することができる。 ○1次関数の傾きの特徴を見だし、説明することができる。 ○1次関数の表、式、グラフを、相互に関連付けて考え、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1次関数の値の変化の特徴を捉えようとしている。 ○比例のグラフと対比させて、1次関数のグラフの特徴を捉えようとしている。 ○1次関数の式を求める条件や求める方法を考えようとしている。
【2元1次方程式と1次関数】		
<ul style="list-style-type: none"> ○2元1次方程式のグラフは、その解を座標とする点の集合で、式を变形してできる1次関数のグラフになっていることを理解している。 ○2元1次方程式のグラフをかくことができる。 ○2元1次方程式 $ax+by=c$ で、$a=0$ や $b=0$ の場合のグラフの特徴を理解し、グラフをかくことができる。 ○連立方程式の解が、2つの2元1次方程式のグラフの交点の座標であることを理解し、連立方程式の解をグラフをかくために求めたり、2直線の交点の座標を連立方程式を解いて求めたりすることができる。 ○身のまわりには、2つの数量の間の関係を1次関数とみなして問題を解決できる場面があることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○連立方程式の解の意味を、2つの2元1次方程式のグラフを用いて捉え、説明することができる。 ○具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして、問題を解決する方法を説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○2元1次方程式や連立方程式の解の意味を、グラフを用いて捉えようとしている。 ○1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ○1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

<p>【1次関数の利用】</p> <p>○1次関数のグラフを利用して問題を解決できることや、グラフのよさを理解している。</p> <p>○1次関数の関係を、変数ごとに式やグラフで表すことができる。</p>	<p>○具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして、問題を解決することができる。</p> <p>○具体的な事象の中の2つの数量の間の関係が1次関数とみなして、そのグラフを利用して問題を解決することができる。</p> <p>○具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を、変数によって場合分けをして考え、説明することができる。</p>	<p>○身のまわりの事象を1次関数を用いて表現しようとしている。</p>
<p>4章 図形の性質の調べ方を考えよう (平行と合同) 15時間</p> <p>【説明のしくみ】</p> <p>○多角形の内角、外角の意味を理解している。</p> <p>○多角形の内角の和の性質は、三角形の内角の和をもとにして思いだせることを理解している。</p> <p>○多角形の外角の和の性質は、多角形の内角の和をもとにして思いだせることを理解している。</p> <p>【平行線と角】</p> <p>○対頂角の意味と性質を理解している。</p> <p>○同位角、錯角の意味を理解している。</p> <p>○平行線の性質、平行線になるための条件を理解している。</p> <p>○証明の意味を理解している。</p> <p>○三角形の内角、外角の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。</p> <p>○多角形の内角の和、外角の和の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。</p>	<p>○多角形の内角の和の求め方を説明することができる。</p> <p>○n角形の内角の和の求め方を、もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。</p> <p>○n角形の外角の和の求め方を、もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。</p> <p>○対頂角が等しいことを、論理的に筋道を立てて説明することができる。</p> <p>○平行線と錯角の関係を、論理的に筋道を立てて説明することができる。</p> <p>○三角形の内角の和が180°であることを、論理的に筋道を立てて説明することができる。</p> <p>○角の大きさの求め方を、補助線や根拠となる図形の性質を明らかにして説明することができる。</p>	<p>○証明の必要性と意味を考えようとしている。</p> <p>○平面図形の性質について学んだことを学習に生かそうとしている。</p>
<p>【合同な図形】</p> <p>○平面図形の合同の意味と表し方を理解している。</p> <p>○合同な図形の性質を理解している。</p> <p>○三角形の合同条件を理解している。</p> <p>○三角形の合同条件を利用して、2つの三角形が合同かどうかを判断することができる。</p> <p>○ことごとの仮定と結論の意味を理解している。</p> <p>○証明の進め方を理解している。</p> <p>○証明のために書いた図は、すべての代表として示されていることを理解している。</p>	<p>○三角形の合同条件を、三角形の決定条件をもとに考え、説明することができる。</p> <p>○証明の根拠となることがらを明らかにして、簡単な図形の性質を説明することができる。</p> <p>○証明の根拠となることがらで、異なる図形の性質を説明することができる。</p>	<p>○平面図形の合同条件を、三角形の決定条件をもとに考え、説明しようとしている。</p> <p>○三角形の合同条件を学習に生かそうとしている。</p> <p>○証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。</p>
<p>5章 図形の性質を見つけて証明しよう (三角形と四角形) 21時間</p> <p>【三角形】</p> <p>○二等辺三角形の定義を理解している。</p> <p>○二等辺三角形の頂角、底辺、底角の意味を理解している。</p> <p>○二等辺三角形の底角の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。</p> <p>○二等辺三角形の頂角の二等分線の性質を理解している。</p> <p>○正三角形の定義と性質を理解している。</p> <p>○二等辺三角形になるための条件を理解している。</p> <p>○二等辺三角形になるための条件の証明において、辺や角の関係を証明し、見とることができる。</p> <p>○ことごとの逆と反例の意味を理解している。</p> <p>○直角三角形の合同条件を理解している。</p> <p>○直角三角形の合同条件を利用して、図形の性質を証明することができる。</p>	<p>○あななわかれた手順で、いつでも直角ができる理由を考え、説明することができる。</p> <p>○二等辺三角形の底角の性質を証明することができる。</p> <p>○二等辺三角形の底角の性質の証明を読んで、異なる図形の性質を見いだすことができる。</p> <p>○証明する必要があることがらで、異なる図形の性質を説明することができる。</p> <p>○2つの角が等しい三角形の2辺は等しいことの証明について考察することができる。</p> <p>○二等辺三角形になるための条件を利用して、図形の性質を証明することができる。</p> <p>○直角三角形の合同条件を、三角形の決定条件をもとに考え、説明することができる。</p> <p>○証明を振り返り、新たな性質を見出すことができる。</p>	<p>○平面図形の合同条件を、三角形の決定条件をもとに考え、説明しようとしている。</p> <p>○二等辺三角形の合同条件を学習に生かそうとしている。</p> <p>○証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。</p>
<p>【平行四辺形】</p> <p>○平行四辺形の定義と性質を理解している。</p> <p>○証明のために書いた図は、すべての代表として示されていることを理解している。</p> <p>○平行四辺形になるための条件の証明において、辺や角の関係を証明し、見とることができる。</p> <p>○平行四辺形になるための条件を利用して、異なる図形の性質を説明することができる。</p> <p>○長方形、ひし形、正方形の定義やそれらと平行四辺形との相互関係を理解している。</p> <p>○長方形やひし形の対角線の性質を理解している。</p> <p>○底辺が同じで高さが等しい三角形の面積は等しいことを理解している。</p> <p>○平行線の性質を利用して、図形を等積変形することができる。</p>	<p>○平行四辺形の性質の逆を証明することができる。</p> <p>○平行四辺形の性質を利用して、図形の性質を証明することができる。</p> <p>○具体的な事象を考察することを通して、平行四辺形になるための条件②を証明することができる。</p> <p>○平行四辺形の性質の逆を証明することを通して、平行四辺形になるための条件③、④を見いだすことができる。</p> <p>○平行四辺形になるための条件⑤を証明することができる。</p> <p>○平行四辺形になるための条件を利用して図形の性質を証明したり、その証明を振り返って統合的・発展的に考えたりすることができる。</p> <p>○長方形、ひし形、正方形の定義をもとにして、それらが平行四辺形であることを証明することができる。</p> <p>○長方形やひし形の対角線の性質を証明することができる。</p> <p>○底辺が同じで高さが等しい三角形の面積は等しいことを、反例をあげて説明することができる。</p> <p>○既習を活用して、図形の性質を見いだす証明したり、統合的・発展的に考えたりすることができる。</p> <p>○平行線の性質を利用して、図形を等積変形する方法を考え、説明することができる。</p>	<p>○平行四辺形の性質を証明しようとしている。</p> <p>○平行四辺形の性質を学習に生かそうとしている。</p> <p>○具体的な事象を考察するための条件を証明する方法を考えようとしている。</p> <p>○平行四辺形になるための条件を学習に生かそうとしている。</p> <p>○長方形、ひし形、正方形と平行四辺形との相互関係を捉えようとしている。</p> <p>○平面図形の性質や図形の合同について学んだことを学習に生かそうとしている。</p> <p>○底辺が同じで高さが等しい三角形の面積は等しいことを、反例をあげて説明しようとしている。</p> <p>○平行線の性質を活用した問題解決の過程を振り返り、対しようとしている。</p> <p>○平行線の性質を学習に生かそうとしている。</p>
<p>6章 速くこりやすさをとらえて説明しよう (確率) 9時間</p> <p>【確率】</p> <p>○多回回の試行によって得られる確率と問題付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味及び確率の求め方を理解している。</p> <p>○確率 P の値の範囲が、$0 \leq P \leq 1$ であることを理解している。</p> <p>○起こりうる場合を、樹形図や表を使って並べ、確率を求めることができる。</p> <p>○起こりうる場合の組み合わせを考えて、確率を求めることができる。</p> <p>○起こりうる場合を2次元の表に整理し、確率を求めることができる。</p> <p>○あることがらの起こらない確率を、場合の数について成り立つ関係に着目して考え、説明することができる。</p>	<p>○多回回の試行の結果をもとにして、あたりやすさの傾向を読み取り、説明することができる。</p> <p>○表の数によらずに確率を求める方法を、場合の数を着目して考え、説明することができる。</p> <p>○同様に際からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考え、説明することができる。</p> <p>○あることがらの起こらない確率を、場合の数について成り立つ関係に着目して考え、説明することができる。</p>	<p>○場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を考えようとしている。</p> <p>○同様に際からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考えようとしている。</p>

【雑単による説明】

○身のまわりの事象の起こりやすさを雑単で表すことができる。

○身のまわりの事象の起こりやすさを、雑単をもとにして考え、説明することができる。
 ○同様に確からしいことに着目し、起こりうる場合の数を数え方の誤りを指摘することができる。
 ○身のまわりの事象の起こりやすさを、雑単をもとにして考え、説明することができる。

○不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
 ○雑単を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

7章 データを比較して判断しよう（データの比較）5時間

【四分位範囲と箱ひげ図】

○箱ひげ図と四分位範囲の意味を理解し、データを整理して箱ひげ図に表すことができる。
 ○箱ひげ図と四分位範囲の特徴を理解している。
 ○箱ひげ図とヒストグラムの対応を理解している。
 ○箱ひげ図と四分位範囲の必要性を理解している。

○2つのヒストグラムから、データの分布の傾向を比較して読み取り、説明することができる。
 ○四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。

○既習のデータの整理や分析の方法を、問題解決に生かそうとしている。
 ○四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を考えようとしている。
 ○データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
 ○四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

評価の観点、主な評価方法

評価の観点	主な評価方法
知識・技能	・定期考査 ・小テストやレポート ・ワークシート等の提出物
思考・判断・表現	・定期考査 ・小テストやレポート ・ワークシート等の提出物
主体的に学習に取り組む態度	・定期考査 ・小テストやレポート ・問題集 ・ワークシート等の提出物

理科 単元の内容と観点別評価規準 2年

単元1 化学変化と原子・分子

1章 物質の成り立ち (13時間)

教 科	単 元	観 察・実 験	知 識・技 能	観 念・判 断・表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 意 志
4	1 熱による分解 A 酸化銅の分解 B 炭酸水素ナトリウムの熱分解 〈物質を熱によって分解する実験を行い、1種類の物質から2種類以上の元の物質とは異なる物質が生成することを発見します〉	【実験1】炭酸水素ナトリウムの熱分解 「炭酸水素ナトリウムを加熱してできる物質を観る」	物質が熱分解して生成した物質と知識を身に付けている。 物質を熱分解し、化学変化の前後の物質の組成を比較し、結果を整理してまとめている。 実験後、整理することによって、まとめている。	物質が熱分解して生成した物質と知識を身に付けている。 物質を熱分解し、化学変化の前後の物質の組成を比較し、結果を整理してまとめている。 実験後、整理することによって、まとめている。	主体的に学習に取り組み、生成した物質について、自ら考え、実験の前後の物質の組成を比較し、結果を整理してまとめている。 実験後、整理することによって、まとめている。
2	2 電氣による分解 〈電流を流すことによって物質を分解する実験を行い、1種類の物質から2種類以上の元の物質とは異なる物質が生成することを発見します〉	【基本操作】 「電氣分解装置（電解装置）の使い方」 【実験2】電氣による水の分解 「水を分解することのよう物質ができるかを調べる」	電氣による分解した物質が元の物質と異なることを理解し、電氣による分解した物質の組成を比較し、結果を整理してまとめている。 実験後、整理することによって、まとめている。	電氣による分解した物質が元の物質と異なることを理解し、電氣による分解した物質の組成を比較し、結果を整理してまとめている。 実験後、整理することによって、まとめている。	電氣による水の分解の学習に進んで、電氣による分解した物質について、自ら考え、実験の前後の物質の組成を比較し、結果を整理してまとめている。 実験後、整理することによって、まとめている。
5	3 物質をつくっているもの A 原子 B 分子 C 化学式 D 単体と化合物 〈物質は原子や分子からできていること、化合物の組成は化学式で表されることを理解すること、また、物質を構成する原子の種類は記号で表されることを知る。〉	【やってみよう】 「元素記号を使ってピンゴをしてみよう」 【やってみよう】 「原子や分子の模型をつくってみよう」 【やってみよう】 「化学式から物質のつくりを考えよう」 【やってみよう】 「物質を単体と化合物に分類してみよう」	物質は原子や分子からできていること、化合物の組成は化学式で表されることを理解し、記号で表されることを理解している。 物質を単体と化合物に分類している。	物質は原子や分子からできていること、化合物の組成は化学式で表されることを理解し、記号で表されることを理解している。 物質を単体と化合物に分類している。	物質のつくりに関心をもち、物質を単体と化合物に分類している。 物質を単体と化合物に分類している。
2	4 化学反応式 〈化学変化は原子や分子のモデルで説明できることを理解すること、また、化学変化は化学反応式で表されることを理解すること〉	【基本操作】 「化学反応式のつくり方」	化学変化は化学反応式で表されることを理解し、知識を身に付けている。	化学変化は化学反応式で表されることを理解し、知識を身に付けている。	化学変化は化学反応式で表されることを理解し、知識を身に付けている。

2章 いろいろな化学変化 (9時間)

教 科	単 元	観 察・実 験	知 識・技 能	観 念・判 断・表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 意 志
4	1 酸素と結びつく化学変化—酸化 A 有機物の燃焼 B 金属の燃焼 C 酸やかな酸化 〈酸化が酸素の関与する化学変化であることを発見し、酸化して理解すること〉	【やってみよう】 「有機物の燃焼で発生する物質を観てみよう」 【実験】金属の燃焼 「金属を加熱することのよう物質が変化するかを調べる」	酸化が酸素の関与する化学変化であることを理解し、酸化して理解している。 酸化が酸素の関与する化学変化であることを理解し、酸化して理解している。	酸化が酸素の関与する化学変化であることを理解し、酸化して理解している。 酸化が酸素の関与する化学変化であることを理解し、酸化して理解している。	酸化が酸素の関与する化学変化であることを理解し、酸化して理解している。 酸化が酸素の関与する化学変化であることを理解し、酸化して理解している。
2	2 酸素を失う化学変化—還元 〈還元の手続きを行い、還元が酸素の関与する化学変化であることを発見します〉	【実験4】酸化銅の還元 「酸化銅から金属の銅をとり出せるかを調べる」	還元が酸素の関与する化学変化であることを理解し、還元して理解している。 還元が酸素の関与する化学変化であることを理解し、還元して理解している。	還元が酸素の関与する化学変化であることを理解し、還元して理解している。 還元が酸素の関与する化学変化であることを理解し、還元して理解している。	還元が酸素の関与する化学変化であることを理解し、還元して理解している。 還元が酸素の関与する化学変化であることを理解し、還元して理解している。

<p>3 物質と結びつく化学変化</p> <p>〈2種類の物質を反応させせる実験を行い、反応前とは異なる物質が生成することを思い出す〉</p>	<p>【実験5】鉄と硫酸の混合物の加熱 「鉄と硫酸の混合物を加熱する」とどのようになるかを調べる」</p>	<p>2種類の物質同士が結びつく化学変化により、物質は異なるものになる。生成する物質の性質や原理・法則を身に付けて理解し、知識を身に付けている。</p> <p>2種類の物質同士が結びつく化学変化を起こし、物質の性質の变化の前様と後様の違いを比較し、結果を記録し、整理している。</p>	<p>加熱したときの様子や、加熱後の物質の性質の異なること、元の物質と異なることを確認している。自らのもつたりして、加熱前後の物質の性質を比較し、加熱前後の物質の性質を調べる。</p>	<p>物質を加熱したとき、2種類の物質から異なる種類の物質が生成することに関心をもち、加熱前後の物質の性質を調べる。</p>
---	---	--	--	--

3章 化学変化と熱の出入り (3時間)

時数	3	<p>1 熱を発生する化学変化 2 熱を吸収する化学変化</p> <p>(化学変化によって熱を発生する実験を行う。化学変化には熱エネルギーの出入りがあることを見いだす。また、化学変化による熱を吸収する実験を行い、化学変化には熱エネルギーの出入りがあることを見いだす。)</p>	<p>観察・実験</p> <p>【実験6】 熱を発生する化学変化「かいろの成分を混ぜると温度が上がるか調べる」 【実験7】 熱を吸収する化学変化「アンモニアが発生するときの温度変化を調べる」</p> <p>規 準</p>	<p>知識・技能</p> <p>化学変化には熱の出入りがあることを理解し、知識を身に付けている。 化学変化によって熱を吸収する実験の記録や結果の整理など、の仕方を身に着けている。</p>	<p>観点別評価</p> <p>思考・判断・表現</p> <p>実験の結果から、化学変化に伴う熱の出入りなどについて、自らまとめたりしている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>化学変化と熱の学習に関連して、積極的に調べたり、考えたりしている。</p>
----	---	--	--	---	---	---

4章 化学変化と物質の質量 (6時間)

時数	2	<p>1 質量保存の法則</p> <p>(化学変化に関連する物質の質量を測定する実験を行い、化学変化の前後では物質の質量の総和が等しいことを見いだす)</p>	<p>観察・実験</p> <p>【実験8】 化学変化の前後の質量「化学変化の前後で質量の変化があるかどうか調べる」</p> <p>規 準</p>	<p>知識・技能</p> <p>化学変化の前後で物質の質量の総和が等しいこと、物理法則を身に付けている。 化学変化の前後の質量を測定する実験の記録や整理など、の仕方を身に付けている。</p>	<p>観点別評価</p> <p>思考・判断・表現</p> <p>化学変化の前後で質量が増えたり減ったりする例から、化学変化の前後で質量が変化する理由を探ったり、質量がどのくらい増えたり減ったりしているかを調べて、見通しを立てたりしている。 化学変化の前後で物質の質量が変化する理由を、質量保存の法則に基づいて説明したりしている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>物質の質量が保存される理由を探ったり、質量が変化する理由を探ったりしている。</p>
時数	4	<p>2 反応する物質の質量の割合</p> <p>(反応に関連する物質の質量を測定する実験を行い、互いに反応する物質の質量の間に一定の関係があることを見いだす)</p>	<p>【実験9】 銅を加熱したときの質量の変化「銅の質量変化に規則性があるか調べてみよう」</p> <p>規 準</p>	<p>反応する物質の質量の間に一定の関係があること、物理法則を身に付けている。 質量変化を測定する実験の記録や整理など、の仕方を身に付けている。</p>	<p>観点別評価</p> <p>思考・判断・表現</p> <p>化学変化の前後で質量が増えたり減ったりする例から、化学変化の前後で質量が変化する理由を探ったり、質量がどのくらい増えたり減ったりしているかを調べて、見通しを立てたりしている。 化学変化の前後で物質の質量が変化する理由を、質量保存の法則に基づいて説明したりしている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>物質の質量が保存される理由を探ったり、質量が変化する理由を探ったりしている。</p>

3章 動物の体のつくりとはたらき (18時間)

時数	項目目標	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	<p>1 消化と吸収</p> <p>A 食物</p> <p>B 消化</p> <p>C 消化された食物のゆくえ</p> <p>〈消化についての実験を行い、動物の体には必要な物質を取り入れる仕組みがあることを、実験の結果と関連付けてとらえる〉</p>	<p>【実験3】 だ液のはたらき 「ポンプ」に対するだ液のはたらきを調べる</p>	<p>消化語言のつくりと働きについて理解し、知識を身に付けている。 ・対照実験を行う方法に付けている。</p>	<p>だ液の働きについて実験し、その結果をまとめて報告し、立論の結論を分析して解釈し、だ液の働きを説明している。</p>	<p>動物ほどのように養分を吸収しているかについて進んで調べたり、科学的に探究しようとしている。</p>
1	<p>2 呼吸</p> <p>〈肺による呼吸運動を、標本や図でとらえる〉</p>	<p>【やってみよう】 「肺」に空気が出入りするしくみを確かめてみよう</p>	<p>肺のつくりや働き、呼吸運動の仕組みを関連付けて理解している。</p>	<p>肺のモデル装置の動きと空気の出入りを関連付けてとらえ、表現している。</p>	<p>呼吸運動の仕組みに進んで調べたり、科学的に探究しようとしている。</p>
4	<p>3 血液とその循環</p> <p>A 血管と血液</p> <p>B 心臓と血液の循環</p> <p>C 排出</p> <p>〈血液の循環についての観察を行い、動物の体にはいろいろな物質を運搬する仕組みがあることを、血液の成分と関連付けて理解する。また、動物の体には必要な物質を排出する仕組みがあることを、腎臓や肝臓などの働きと関連付けて理解する。〉</p>	<p>【観察6】 毛細血管の観察 「毛細血管の中の血液がどのような流れになっているのかを調べる」</p> <p>【やってみよう】 「魚油ポンプ」を仮って心臓のはたらきを確かめてみよう</p>	<p>血液の成分、循環経路や心臓、腎臓のつくりと働きについて理解し、知識を身に付けている。</p>	<p>毛細血管を流れる血液の循環の様子を観察し、毛細血管の働きや血液の働きさなどについて、心臓や血液の働きを説明している。</p>	<p>体を巡る血液の循環について調べたり、科学的に探究しようとしている。</p>
5	<p>4 動物の行動のしくみ</p> <p>A 運動器</p> <p>B 感覚器</p> <p>C 神経系</p> <p>〈動物が外界の刺激に反応していることと、呼吸、消化、排泄、運動などの働きを関連付けて理解する〉</p>	<p>【やってみよう】 「フワトリの手羽先」で骨と筋のしくみを調べてみよう</p> <p>【やってみよう】 「刺激に対するメダカの反応を調べてみよう」</p> <p>【実験4】 刺激と反応 「受けとった刺激に対するヒトの反応時間を調べる」</p>	<p>骨格や筋肉、目や耳などの感覚器、神経系の働きについて理解し、知識を身に付けている。 ・刺激に対する反応のしくみを説明し、結果を適切に記録している。</p>	<p>体の曲げの仕組みが、骨格と筋肉の組み合わせによって行われていることを見いだす。また、刺激に対する反応のしくみを説明し、運動器、感覚器、神経系、運動器などの仕組みや働きを関連付けて考え、表現している。</p>	<p>運動のための体のつくりや、刺激と反応に連動して調べたり、科学的に探究しようとしている。</p>
2	<p>5 生物の体のつくりとはたらき</p> <p>〈魚の体のつくりについて観察を行い、ヒトの体との比較から、魚にも生命を維持するつくりや働きがあることを理解する。また、動物と植物のつくりと働きをまとめて、共通点や相違点をとらえる。〉</p>	<p>【やってみよう】 「魚の体のつくり」を調べてみよう</p>	<p>動物と植物の体のつくりと働きについて調べたり、共通点や相違点を明らかにし、魚の体のつくりと働きを説明し、知識を身に付けている。</p>	<p>動物と植物の体のつくりと働きについて調べたり、共通点や相違点を明らかにし、魚の体のつくりと働きを説明し、知識を身に付けている。</p>	<p>魚の体のつくりとヒトの体のつくりとを比較し、共通点や相違点を明らかにしている。</p>

探究活動 無脊椎動物の体はどうなっているのか (2時間)

時数	項目目標	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2	<p>無脊椎動物の体はどうなっているのか</p> <p>〈イカの観察を通して、無脊椎動物の特徴を知り、ヒトの体との共通点や相違点を調べ、生き生きするための仕組みが備わっていることを理解する〉</p>	<p>【探究活動】 「イカの体のつくり」を調べていくためのしくみを考える</p>	<p>ヒトの体のつくりと共通点や相違点を明らかにし、知識を身に付けている。 ・観察を計画的に実施し、記録や整理の仕方を身に付けている。</p>	<p>イカの体のつくりについて何を観察したらよいかなど、真知見をもつて検討する方法を立案して観察を行い、ヒトとの共通点や相違点を見いだし、表現している。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度 ・イカの体のつくりを調べ、観察を進んで調べていく。科学的に探究しようとしている。</p>

単元3 電流とその利用

時数	項目	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り込む態度
4	1 回路の電流 A 電流の大きさ B 直列回路や並列回路を流れる電流の大きさ (直列回路や並列回路をつくり、回路の電流を測定する実験を行い、回路の各点を流れる電流についての規則性を見いだして理解する)	【実験1】互電球やモーターに流れる電流の大きさ 【実験2】電流の大きさ 【実験3】回路の各点を流れる電流の大きさを調べる	・回路の各点に流れる電流の規則性について理解している。 ・直列回路や並列回路をつくり、電流計を用いて各点に流れる電流を測定する技能や、回路図をかく技能を身に付けている。	・回路の各点に流れる電流を調べる実験を見直し、その結果を分析して行い、その結果を分けて表現している。 ・回路の各部分に流れる電流の大きさを調べる実験を見直し、その結果を分けて表現している。	・回路の各点に流れる電流に関する事象・現象に連んで調べたり、見直しをもつたり振り返り、科学的に探究しようとしている。
3	2 回路の電圧 A 電圧の大きさ B 直列回路や並列回路に加わる電圧 (直列回路や並列回路をつくり、回路の電圧を測定する実験を行い、回路の各部分に加わる電圧についての規則性を見いだして理解する)	【実験4】電圧の大きさ 【実験5】電圧の大きさを調べる	・回路の各部分に加わる電圧の規則性について理解している。 ・直列回路や並列回路をつくり、電圧計を用いて各部分の電圧を測定する技能を身に付けている。	・回路の各部分に加わる電圧を調べる実験を見直し、その結果を分析して行い、その結果を分けて表現している。	・回路の各部分に加わる電圧に関する事象・現象に連んで調べたり、見直しをもつたり振り返り、科学的に探究しようとしている。
4	3 回路の抵抗 A 電流と電圧の関係 B 抵抗のつなぎ方と抵抗の大きさ (電線線に加わる電圧と電流を測定する実験を行い、電圧と電流の関係を調べ、電線線には電線線径があることとを整理する。また、電線線径によって抵抗の値が異なること、2つの抵抗をつないだ場合の合成抵抗について知る。)	【実験6】電流と電圧の関係 【実験7】電線線径の電圧と電流の関係を調べてみる	・電流と電圧の関係を調べる実験を見直し、その結果を分析して行い、その結果を分けて表現している。	・電流と電圧の関係を調べる実験を見直し、その結果を分析して行い、その結果を分けて表現している。	・電流と電圧の関係を調べる実験を見直し、その結果を分析して行い、その結果を分けて表現している。
3	4 電流とそのエネルギー (電流によって熱や光などを発生させる実験を行い、熱や光などが取り出せることと電線の違いによって発生する熱や光の量の違いがあることを見いだして理解する。また、電力量や熱量についての関係を知る。)	【実験8】電流と熱量の関係 【実験9】電力量と熱量の関係	・電流と熱量の関係を調べる実験を見直し、その結果を分析して行い、その結果を分けて表現している。	・電流と熱量の関係を調べる実験を見直し、その結果を分析して行い、その結果を分けて表現している。	・電流と熱量の関係を調べる実験を見直し、その結果を分析して行い、その結果を分けて表現している。

時数	項目	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り込む態度
3	1 電流が流れる磁界 A 磁界のようす B 電流が流れる磁界 (磁石や電流による磁界の観察を行い、磁界中の磁界線が電流を流すと力がかかることを見いだして理解する)	【やってみよう】 【実験10】電流が流れる磁界のようす 【実験11】電流が流れる磁界のようす	・磁石や電流による磁界の観察を行い、磁界中の磁界線が電流を流すと力がかかることを見いだして理解している。	・磁石や電流による磁界の観察を行い、磁界中の磁界線が電流を流すと力がかかることを見いだして理解している。	・磁石や電流による磁界の観察を行い、磁界中の磁界線が電流を流すと力がかかることを見いだして理解している。
3	2 電流が磁界から受ける力 A 電流が磁界から受ける力 B モーターが回るしくみ (磁石とコイルを用いた実験を行い、磁界中のコイルに電流を流すと力がかかることを見いだして理解する)	【実験12】電流が磁界から受ける力 【実験13】電流が磁界から受ける力 【実験14】電流が磁界から受ける力	・電流が磁界から受ける力について理解している。 ・電流が磁界から受ける力について理解している。	・電流が磁界から受ける力について理解している。 ・電流が磁界から受ける力について理解している。	・電流が磁界から受ける力について理解している。 ・電流が磁界から受ける力について理解している。
3	3 電磁誘導と発電 A 電磁誘導 B 直流と交流 (磁石とコイルを用いた実験を行い、コイルや磁石を動かすことにより電流が得られることを見いだして理解する)	【実験15】電磁誘導 【実験16】電磁誘導 【実験17】電磁誘導	・磁石とコイルで電流が得られることを見いだして理解している。 ・電流が磁界から受ける力について理解している。	・磁石とコイルで電流が得られることを見いだして理解している。 ・電流が磁界から受ける力について理解している。	・磁石とコイルで電流が得られることを見いだして理解している。 ・電流が磁界から受ける力について理解している。

3章 電流の正体 (5時間)

時数	項目	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度
1	1 静電気と力 〈異なる物質同士をこすり合わせると静電気が起こり、帯電した物体間では空気を隔てて力が働くことを思いだして理解する〉	【実験】 電気の力 「静電気がたまった物体の間ではたらく力の性質を調べる」	電気の力の性質や、静電気がたまった物体間ではたらく力の性質を調べる。 静電気がたまった物体間で働く力の性質について調べる技能を身に付けていく。	静電気と力について問題を思いだして課題を提示し、静電気がたまった物体間で働く力の性質を調べる実験を行い、その結果を分析し、電気の力の性質を思いだして整理している。	静電気と力に関する事象・現象を身近な例で説明し、科学的に調べたりするなどの科学的に探究しようとしている。
1	2 静電気と放電 〈静電気と電流には関係があることを思いだして理解する〉	【やってみよう】 「静電気で蛍光灯を点灯させてみよう」	静電気と電流の関係や放電について理解している。 静電気を電流と電流の関係を点灯させる技能を身に付けていく。	静電気で蛍光灯を点灯させる実験を行い、静電気と電流の関係を見いだして整理している。	静電気と放電に関する事象・現象を身近な例で説明し、科学的に調べたりするなどの科学的に探究しようとしている。
2	3 電流と電子 〈電流が電子の流れに関係していることを理解する〉		電流と電子の流れの関係を理解している。	クルックス管を使った実験を行い、電流と電子の関係を思いだして整理している。	電流と電子の流れに関する事象・現象を身近な例で説明し、科学的に調べたりするなどの科学的に探究しようとしている。
1	4 放射線とその利用 〈放射線の性質や利用について知る〉	【やってみよう】 「放射線を観察してみよう」	放射線の性質や利用について理解している。 放射線を用いて放射線の検出器を観察する技能を身に付けていく。	放射線について問題を思いだして課題を提示し、放射線の検出器の検出原理を見いだして整理している。	放射線の性質と利用に関する事象・現象を身近な例で説明し、科学的に調べたりするなどの科学的に探究しようとしている。

単元4 気象のしくみと天気の変化

時数	項目	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度
1	1 気象と私たちの生活 〈気象と私たちの生活の関連性について考える〉	【やってみよう】 「気象が私たちの生活とどのような関係があるか考えてみよう」	気象と私たちの生活の関連性について理解している。 気象と私たちの生活の関連性について調べる技能を身に付けていく。	気象と私たちの生活の関連性について問題を思いだして課題を提示し、気象と私たちの生活の関連性について整理している。	私たちが生活と気象の関連性について調べることをめざして整理している。
5	2 身近な場所の気象 A 気象観測 B 気象観測 C 気象要素と天気の関係 〈気象要素として、気温、湿度、風速、風向などを理解する。また、気象観測などに基づいて、天気予報の発表などを行う。その結果を天気予報と関係づけ、天気予報の発表の仕方について調べる。〉	【基本操作】 「気象観測の方法」 【観察】 気象観測 「気象要素を測定し、天気との関係を調べる」 【やってみよう】 「気象要素のグラフを調べる」	気象観測を適切に行う方法を身に付けていく。 気象要素の測定方法を身に付けていく。 気象要素と天気との関係を調べる方法を身に付けていく。	気象観測の方法、気象要素の測定方法、気象要素と天気との関係について問題を思いだして課題を提示し、気象観測の方法、気象要素の測定方法、気象要素と天気との関係を調べる方法を思いだして整理している。	私たちが生活と気象の関連性について調べることをめざして整理している。

2章 気圧と風 (6時間)

時数	項目	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度	
3	1 気圧とは何か A 気圧 B 圧力 〈気象要素の中から気圧を取り上げ、圧力について実験を行い、圧力は力の大きさや面積に比例することを理解する。また、気象要素と気圧との関係について調べる。〉	【やってみよう】 「気圧を感じてみよう」 【やってみよう】 「気圧に質量があるか調べてみよう」 【やってみよう】 「力を受ける面積を調べてみよう」 【やってみよう】 「力の加わる方向を調べてみよう」	気圧の性質や、圧力の単位などを理解している。 気圧と圧力の関係を調べる方法を身に付けていく。	気圧と圧力の関係を調べる方法を身に付けていく。 気圧と圧力の関係を調べる方法を身に付けていく。	気圧と圧力の関係を調べる方法を思いだして整理している。	私たちが生活と気象の関連性について調べることをめざして整理している。
3	2 気圧配置と風 〈高気圧や低気圧のつくくりと気象観測などの関係について調べる。また、気象要素と気圧との関係について調べる。〉	【基本操作】 「天気図の読み方」 【学習】 天気図を読む 「高気圧・低気圧の付近の特徴を調べる」	高気圧や低気圧の付近の特徴を調べる方法を身に付けていく。 高気圧や低気圧の付近の特徴を調べる方法を身に付けていく。	高気圧や低気圧の付近の特徴を調べる方法を思いだして整理している。	高気圧や低気圧の付近の特徴を調べる方法を思いだして整理している。	

3章 天気の变化 (6時間)

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3	1 空気中の水蒸気の変化 A 露点と湿度 B 雨や曇のでき方 ＜霧や曇の発生についての観察、実験を行い、そのでき方を気圧、気温及び湿度の変化と飽和水蒸気量と関連付けて理解する＞	【実験1】露点を測定 「空気の露点を調べる」 【実験2】曇のでき方を調べる 「曇はどのようにできるかを調べる」	・湿度計や金属コップなどの器具を用いて露点と湿度を測定している。 ・露点、飽和水蒸気量や曇の発生との関係について知識を身に付けている。 ・天気図記号や気象観測データを読み取ることができ、気圧の変化とそれに伴う前線変化について理解し、雨や前線通過後の風の向き、湿度、気圧・風向・風速・風力、知識を身に付けている。	・霧や曇などの発生と気圧、飽和水蒸気量、露点、湿度などの関係を考えて、表現している。 ・各気象要素の観測データから、前線の種類や通過の時刻を考え表現している。 ・高気圧や低気圧の移動と気圧や前線の変化について理解し、知識を身に付けている。	・主体的に学習に取り組む態度をもとに、霧や曇について調べようとして、水蒸気について調べている。
3	2 前線と天気の変化 A 前線 B 前線の通過 C 日本付近の大気の動き ＜前線の通過に伴う天気の变化の観測結果などに基いて、その変化を天気図、曇りや霧の発生と関連付けて理解する＞	【やってみよう】 「前線がいつ通過したのかを調べるにはどのようにすればよいかを考えてみよう」 【やってみよう】 「高気圧や低気圧の移動について調べてみよう」			・前線と天気の变化について、前線通過時の天気の变化を日常生活と関連付けて調べようとしている。

4章 日本の気象 (7時間)

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3	1 日本の気象の特徴 A 世界の中の日本の気象 B 日本の気象の特徴をつけるもの ＜気象衛星画像や調査記録などから、日本の気象を日本付近の気団と大気の動きや海洋の影響に関連付けて理解する＞	【やってみよう】 「各地の気象を比べてみよう」	・世界の気象と日本の気象の特徴を比較し日本の気象の特徴をまとめることができる。 ・日本の気象や日本付近の気団の性質と季節の関係を理解し、知識を身に付けている。	・日本の気象と日本付近の気団の性質を関連付けて、季節風や天気の南北などの関係について考え表現することができる。	・日本の気象の特徴と日本付近の気団や海洋の影響との関係について調べようとしている。
2	2 日本の四季 ＜天気図や気象衛星画像などから、日本の天気の特徴を気団と関連付けて理解する＞	【やってみよう】 「すじ状の雲を再現してみよう」	・四季の気団と天気図・気圧・前線、天気・温度、雲などの特徴を調べ、まとめることができる。 ・四季の気圧・風向・風速・風力、知識を身に付けている。	・四季の天気の特徴を気団や天気図と関連付けてとらえ、考え、表現している。	・四季の天気の特徴に興味をもち、それらと気象衛星画像を関連付けて調べている。
2	3 自然の恵みと気象災害 ＜気象現象がもたらす恵みと気象災害について調べ、これらを天気の变化や日本の気象と関連付けて理解する＞	【やってみよう】 「気象現象がもたらす恵みと災害について調べてみよう」	・自然がもたらす恵みや気象災害について理解している。 ・自然がもたらす恵みや気象災害について調べている。	・自然がもたらす恵みや気象災害の特徴を調べてまとめ、表現している。	・自然がもたらす恵みや気象災害に関する身体的な事柄に思いやり、それらを科学的に探究しようとしている。

探究活動 明日の天気はどうなるか (2時間)

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2	明日の天気はどうなるか ＜地域の天気の変化に課題を見つけて、学んだことを活かして、気象観測の結果や気象情報をもとに課題を解決する。＞	【探究活動】 「気象情報をもとに自分の予想する地域の天気を予想する」	・高気圧、低気圧の移動や前線の特徴を理解し、天気図や気象情報をもとに、「明日の天気はどうかか」の知識を身に付けている。 ・高気圧、低気圧の移動や前線の特徴を理解し、天気図や気象情報をもとに、「明日の天気はどうかか」を予想することができる。	・高気圧、低気圧の移動や前線の性質、気象観測や気象情報をもとに、「明日の天気はどうかか」の考えをまとめる、表現している。	・これまでに学んだ天気図、低気圧の移動や前線の性質に関する身体的な事柄に思いやり、それらを科学的に探究しようとしている。

実践・観察への取り組み、実験・観察に対する意欲、定期テスト、小テスト、レポート	実践・観察に対する意欲、定期テスト、小テスト、レポート	行動観察、イメージマップ、ノート、ワーク
---	-----------------------------	----------------------

評価方法

令和6年度 第2学年 音楽科【評価計画】

学期	単元名や学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	パートの役割を理解して、歌唱表現を工夫しよう 「翼をください」 My Voice!	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 A B C それぞれの部分について、パートの役割、パートの重なり方、強弱、伴奏の特徴について理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け歌唱で表している。 正しい姿勢、発声、発音で歌うことができる。	リズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
	日本の歌のよさや美しさを感じ取って歌唱表現を工夫しよう① 「夏の思い出」	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 歌詞の内容、楽曲の構造や形式を理解するとともに、旋律や強弱など音楽の特徴について理解している。 作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 やわらかい発声といわねいな発音で、楽譜に示された強弱記号を生かして歌うことができる。	音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 歌詞の内容と旋律の特徴や強弱の変化との関わりを考え、表現を工夫して歌うことができる。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深め、表現に生かしている。 客観的に自分の取組について振り返り、表現技能を高めようとしている。
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう 「交響曲第5番」ハ短調 「フーガ短調」	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 パイプオルガン・オーケストラの楽器、構成について理解している。 作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。	音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを感じて聴いている。 四声の重なり、フーガの構成、動機、第1主題、第2主題、ソナタ形式を意識して鑑賞し、楽曲に対する評価とその根拠について考えたことを鑑賞文にまとめることができる。	曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
2 学期	曲想やパートの役割を感じ取り、曲想の変化を生かして歌唱表現を工夫しよう 合唱発表会の楽曲	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容および楽譜に示されている様々な記号や表現に関する指示の意味を理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 正しい姿勢、発声、発音で歌うことができる。音程・リズムを正しく取り、他のパートと聴き合いながら合わせて歌うことができる。	音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 歌詞に込められた思いを感じ取り、旋律や楽曲の構成、楽譜に示された様々な記号や表現に関する指示を生かし、気持ちを込めて表現豊かに歌うことができる。パートとの役割を理解し、それらを生かした表現の工夫をすることができる。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。 互いの表現に関心をもち、全体の響きを聴きながら他者と合わせ、自分のパートの役割を生かして合唱している。
	日本の歌のよさや美しさを感じ取って歌唱表現を工夫しよう② 「荒城の月」	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 短調独特の楽曲の雰囲気をとり、ていねいな発音と豊かな響きで歌うことができる。	音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 歌詞の内容と旋律の特徴や強弱の変化との関わりを考え、表現を工夫して歌うことができる。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 客観的に自分の取組について振り返り、表現技能を高めようとしている。
	曲想を生かして表情豊かに歌おう カンツォーネ 「サンタ ルチア」	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 カンツォーネ独特の発声と発音で、楽譜に示された強弱記号や表現に関する指示を生かして歌うことができる。	音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

〔定期考査、ワークシート、授業観察、実技発表〕

〔定期考査、ワークシート、授業観察、実技発表〕

〔ワークシート、授業観察、実技発表〕

学期	単元名や学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2 学期	オペラに親しみ、その魅力を味わおう 「アイダ」から	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 オペラに関する基本的な内容および「アイダ」の内容について理解している。 作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。	音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 物語の内容と音楽の特徴、登場人物や場面による音楽の変化等を関連付けて鑑賞し、曲や演奏に対する評価とその根拠について考えたことを鑑賞文にまとめることができる。	曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
	世界の様々な声の音楽を味わおう 世界の諸民族の音楽	[知] 諸外国の様々な声の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 それぞれの音楽の特徴と、文化や歴史などどのように結び付いているかについて理解している。	声の音色や旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 さまざまな音楽の多様性について理解し、それぞれの評価とその根拠について考えたことを鑑賞文にまとめることができる。	様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
3 学期	歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう 「勧進帳」	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 歌舞伎に関する基本的な内容および「勧進帳」の内容について理解している。 [知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 声の音色や響き及び言葉の特性（言葉の抑揚、アクセント、リズム、子音と母音の扱い、産み字などについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声で歌うことができる。	音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 歌舞伎独特のやせりふや節回し、間、効果音など、場面や心情による音楽の変化について知覚したことワークシートにまとめることができる。 伝統芸能の価値や役割について考え、美しさやよさを味わって鑑賞し、根拠をもって批評することができる。 歌詞の内容と旋律の特徴との関わりを考え、表現を工夫して歌うことができる。 合唱曲と長唄を比較しながら、それぞれの特徴や違いについて自分なりの考えをもちワークシートにまとめ、表現の工夫を生かすことができる。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深め、表現に生かしている。 客観的に自分の取組について振り返り、表現技能を高めようとしている。
	ことばの抑揚を生かして、創作表現を工夫しよう My Melody	[知] 言葉の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 順次進行、跳躍進行など、旋律の音のつながり方を理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 言葉の抑揚と旋律の進行の仕方を理解して創作している。	リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 言葉にふさわしい旋律について、表現を工夫して創作することができる。	音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深め、表現に生かしている。 客観的に自分の取組について振り返り、創作表現を工夫しようとしている。
	豊かな響き、豊かな表現の工夫	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容および楽譜に示されている様々な記号や表現に関する指示の意味を理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 正しい姿勢、発声、発音で歌うことができる。音程・リズムを正しく取り、他のパートと聴き合いながら合わせて歌うことができる。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 歌詞に込められた思いを感じ取り、旋律や楽曲の構成、楽譜に示された様々な記号や表現に関する指示を生かし、気持ちを込めて表現豊に歌うことができる。 パートとの役割を理解し、それらを生かした表現の工夫をすることができる。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深め、表現に生かしている。

〔定期考査、ワークシート、授業観察、実技発表〕

〔定期考査、ワークシート、授業観察、実技発表〕

〔ワークシート、授業観察、実技発表〕

令和6年度 2年 美術科 年間指導・評価計画

時期月	単元・指導(学習)内容	評価の観点と規準	評価方法	◎Aの例
4月	(1) 瞳のスケッチ 瞳に映る湾曲した世界や光の反射を表現する。	【知識・技能】 《知》 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解しよとしている。 《技》 選択した描画材の特性を活かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表そうとしている。	作品 活動の様子	《知》 ◎造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを十分に理解している。 《技》 ◎選択した描画材の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を十分に追求して創造的に表している。
5月		【思考・判断・表現】 《発》 中学2年生になった今の自分を深く見詰め感じ取った思いや状況、性格などを基に主題を生み出し、単純化や省略、質感の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	作品 振り返りシート	《発》 ◎中学2年生になった今の自分を深く見詰め感じ取った思いや状況、性格などを基に主題を生み出し、単純化や省略、質感の組み合わせなどを考え、創造的な構成を十分に工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を十分に深めている。
		【主体的に学習に取り組む態度】 《態表》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に中学2年生になった今の自分をみつめて構想を練り、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品 名札 振り返りシート 活動の様子	《態表》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に中学2年生になった今の自分をみつめて構想を練り、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す表現の学習活動に十分に組みあうとしている。 《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に十分に組みあうとしている。
6月	(2) 鑑賞 没入感のある鑑賞シーンを作る	【知識・技能】 《知》 造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。	鑑賞シート	《知》 ◎造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを十分に理解している。
		【思考・判断・表現】 《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	鑑賞シート	《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を十分に広げている。
		【主体的に学習に取り組む態度】 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく美術作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	鑑賞シート	《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく美術作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に十分に組みあっている。

7月	(3) マイルームデザイン 遠近法を学び、活用することで理想のマイルームをデザインする	【知識・技能】 《知》 遠近法の基本的な知識とともに、仕組みや技法を理解しようとしている。 《技》 ○一点透視図法の技法を活かし、自分の思い描く空間を平面上に奥行きを持って作図しようとしている。 ○遠近法を活用した奥行きを効果的に表現するための色彩や技法を思考し、作品に取り入れ作業しようとしている。	制作過程 作品	《知》 ◎遠近法の基本的な知識とともに、仕組みや技法を理解している。 《技》 ◎一点透視図法の技法を活かし、自分の思い描く空間を平面上に奥行きを持って作図しようとしている。 ◎遠近法を活用した奥行きを効果的に表現するための色彩や技法を十分思考し、作品に取り入れ作業している。
9月		【思考・判断・表現】 《発》 自分の理想の部屋から主題を生み出し、生活のしやすさや部屋全体の色彩との調和を総合的に考え、表現の構想を練ろうとしている。 《鑑》 一点透視図法の特徴と作者の求める理想の調和を感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めようとしている。	アイデアスケッチ 制作過程 作品 名札 鑑賞シート	《発》 ◎自分の理想の部屋から主題を生み出し、生活のしやすさや部屋全体の色彩との調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 《鑑》 ◎一点透視図法の特徴と作者の求める理想の調和を感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めている。
10月	(4) クロッキー 瞬間の形を写し取る	【主体的に学習に取り組む態度】 《態表》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に主題を生み出し、年賀状を多版多色摺りとして表現する学習活動に取り組もうとしている。 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子 アイデアスケッチ 学習メモ	《態表》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に主題を生み出し、造形を創意工夫しながら表現の学習活動に十分に取り組んでいる。 《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に作品の見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に十分に取り組んでいる。
10月		【知識・技能】 《知》 対象の輪郭や構造を基に、全体のイメージを捉えることを理解しようとしている。	作品	《知》 ◎対象の輪郭や構造を基に、全体のイメージを捉えることを理解している。
10月		【思考・判断・表現】 《鑑》 作者の求める理想と、そこに存在する対象のリアルとの調和を目指し、素早いタッチで形を写し取る工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めようとしている。	作品	《鑑》 ◎作者の求める理想と、そこに存在する対象のリアルとの調和を目指し、素早いタッチで形を写し取る工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めている。
10月		【主体的に学習に取り組む態度】 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品 振り返りシート	《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組んでいる。
10月	(5) 鑑賞 西洋画と日本画	【知識・技能】 《知》 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	鑑賞シート	《知》 ◎造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを十分に理解している。

		<p>【思考・判断・表現】</p> <p>《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	鑑賞シート	《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を十分に深めている。
		<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	鑑賞シート	《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に十分にに取り組もうとしている。
11月	<p>(6) 動物張り子 伝統工芸品である張り子を、好きな動物をモチーフに作成し、光の演出する美しさを感じる</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>《知》 伝統工芸としての張り子人形をを基に、ねぶた祭や光を使ったアートに注目し、光を灯すことでできる光と影のバランスや揺れ動きによる美しさをイメージしながら、作品を制作することを理解しようとしている。</p> <p>《技》 金属や和紙といった素材同士の相性や特性を活かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表そうとしている。</p>	作品活動の様子	<p>《知》 ◎伝統工芸としての張り子人形をを基に、ねぶた祭や光を使ったアートに注目し、光を灯すことでできる光と影のバランスや揺れ動きによる美しさをイメージしながら、作品を制作することを理解している。</p> <p>《技》 ◎金属や和紙といった素材同士の相性や特性を活かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。</p>
12月		<p>【思考・判断・表現】</p> <p>《発》 動物の骨格や特徴に注目し、省略、協調、創意工夫し創造的な構成を心掛け、心豊かに表現し構想を練ろうとしている。</p> <p>《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めよとしている。</p>	作品振り返りシート	<p>《発》 ◎動物の骨格や特徴に注目し、省略、協調、創意工夫し創造的な構成を心掛け、心豊かに表現し構想を練っている。</p> <p>《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>
1.2月		<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>《態表》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に中学2年生になった今の自分をみつめて構想を練り、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	作品名札 振り返りシート 活動の様子	<p>《態表》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に中学2年生になった今の自分をみつめて構想を練り、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す表現の学習活動に十分にに取り組もうとしている。</p> <p>《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に十分にに取り組もうとしている。</p>
3月	<p>(7) 鑑賞 アニメーション</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>《知》 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p>	鑑賞シート	<p>《知》 ◎造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを十分に理解している。</p>

	<p>【思考・判断・表現】 《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	鑑賞シート	<p>《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を十分に深めている。</p>
	<p>【主体的に学習に取り組む態度】 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	鑑賞シート	<p>《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に十分に取り組もうとしている。</p>

保健体育科 評価計画(1年・2年・3年)

指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度
<p>〈体づくり運動〉 体ほぐしの運動 体の動きを高める運動 体カテスト コーディネーション トレーニング</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動の意義と安全でねらいに合った適切な行い方が分かった。 ・体の構造や運動の強度と原則が分かった。 ・運動の組み合わせ方と計画の立て方が分かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心と体は相互に関わっていることに気づくことができた。 ・自分や仲間の心と体の状態に気づくことができた。 ・ねらいや体力の程度を踏まえて、運動の計画を立てることができた。 ・体力の程度や性別などの違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための運動を考え、伝えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動の学習に積極的に取り組んだ。 ・運動の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助することができた。 ・自分や仲間の安全に注意し、ルールやマナーを守って取り組めた。
<p>〈陸上競技〉 短距離走 リレー 長距離走 走り高跳び 走り幅跳び</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技の技術の名称とそれぞれの技術の動きのポイントがわかった。 ・走種目や跳躍種目の基本的な動きを身につけることができた。 ・記録を伸ばすための効率的な動きを身につけることができた。 ・競争のしかたや種目の組み合わせを工夫して、競争することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きのポイントやつまずきの例を参考にして、課題を見分けたり、仲間に出ればええを伝えたりすることができた。 ・課題に応じて動きの習得に適した練習方法を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習や競争の方法を見分け、仲間に伝えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分組した役割を果たして、練習や競争に積極的に取り組むことができた。 ・勝敗を受け入れ、ルールやマナーを守って活動できた。 ・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間への助言や練習の補助を行った。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。
<p>〈水泳〉 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳の技術の名称とそれぞれの技術の動きのポイントがわかった。 ・それぞれの泳法とスタートやターン の動きを身につけることができた。 ・泳ぐ距離や記録を伸ばすための効率的な動きを身につけることができた。 ・複数の泳法で泳いだり、リレーで競争したりすることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きのポイントやつまずきの例を参考にして、課題を見分けたり、仲間に出ればええを伝えたりすることができた。 ・課題に応じて泳法の習得に適した練習方法を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習や競争の方法を見分け、仲間に伝えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止のために、水泳の心得を守り、安全に活動できた。 ・分組した役割を果たして、練習や競争に積極的に取り組むことができた。 ・一人ひとりの違いに応じた課題や、挑戦を認め、仲間への助言や練習の補助をおこなった。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。
<p>〈器械運動〉 マット運動 跳び箱運動 鉄棒運動 平均台運動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・器械運動の技の名称とそれぞれ の技をおこなうときの動きの ポイントがわかった。 ・基本的な技をなめらかに 行うことができた。 ・条件を変えた技や発展的な技 を行うことができた。 ・技を組み合わせた たりして発表することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きのポイントやつまずきの例を参考にして、課題を見分けたり、仲間に出ればええを伝えたりすることができた。 ・課題に応じて技の習得に適した練習方法を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習や競争の方法を見分け、仲間に伝えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・器具の安全に注意して、技の練習や発表に積極的に取り組むことができた。 ・仲間の良い技や演技に称賞の声をかけ、仲間の努力を認めることができた。 ・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間への助言や練習の補助を行った。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。

<p>〈球技〉ゴール型 バスケットボール サッカー ハンドボール</p>	<p>・各種目の技術の名称とそれらを身につけるためのポイントがわかった。 ・ゲームで用いる戦術の行い方と活用方法がわかった。 ・シュート、パス、ドリブルなどのボール操作と空間に走りこむなどの動きでゲームができた。 ・状況に応じたボール操作と仲間と連携した動きでゲームができた。</p>	<p>・動きのポイントなどを参考にして、自分やチームの課題を見つけてきた。 ・課題に応じて練習方法を選ぶことができた。 ・自分のチームの技能に応じた作戦や戦術を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームの行い方を見つけ、仲間に伝えることができた。</p>	<p>・コートなどの安全に注意し、ルールやマナーを守ってフェアにプレイすることができた。 ・分担当した役割を果たして、練習やゲーム、チームの話し合いに積極的に参加した。 ・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間へ助言したり、相手を称えたりすることができた。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</p>
<p>〈球技〉ネット型 バレーボール バドミントン</p>	<p>・サーブやバス、アタックなどの基本的なボール操作を身につけることができた。 ・相手に対する構えや定位置に戻る動きでゲームをすることができた。 ・安定したボール操作や役割に応じたボール操作でゲームをすることができた。 ・相手コートに空いている場所やコート内、自コートに打ったり、自コートに空いた場所をカバーしたりしてゲームをすることができた。 ・自分のチームや相手チームの特徴に応じた戦術や作戦を選び、実行することができた。</p>	<p>・技術の名称とそれぞれの動きのポイントを知ることができた。 ・自分やチームの課題を見つけてきた。 ・課題に応じた練習方法を工夫することができた。</p>	<p>・ルールやマナーを守って、安全に練習やゲームをすることができた。 ・練習やゲームに意欲的に取り組むか、仲間を援助し、よいプレイを認めることができた。 ・用具の準備や片付け、審判など、分担当した役割を果たした。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</p>
<p>〈球技〉ベースボール型 ソフトボール</p>	<p>・技術の名称とそれらを身につけるためのポイントがわかった。 ・ゲームで用いる戦術の行い方と活用方法がわかった。 ・バット操作と走塁、ボール操作と定位置での守備などの動きでゲームができた。 ・安定したバット操作と走者の連携した攻撃、安定したボール操作と仲間の連携した守備でゲームができた。</p>	<p>・動きのポイントなどを参考にして、自分やチームの課題を見つけてきた。 ・課題に応じて練習方法を選ぶことができた。 ・自分のチームの技能に応じた作戦や戦術を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームの行い方を見つけ、仲間に伝えることができた。</p>	<p>・周りの人の安全に注意し、ルールやマナーを守ってフェアにプレイすることができた。 ・分担当した役割を果たして、練習やゲーム、チームの話し合いに積極的に参加した。 ・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間へ助言したり、相手を称えたりすることができた。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</p>
<p>〈武道〉 空手道</p>	<p>・技の名称とそれぞれの技を身につけるための動きのポイントがわかった。 ・空手道の伝統的な考え方を知り、礼法を实践できた。 ・相手の動きに応じた基本動作と基本となる技を用いて攻防ができた。</p>	<p>・動きのポイントやつまずきの例を参考にして、課題を見つけたら、仲間に出來栄えを伝えたりすることができた。 ・課題に応じて練習方法を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習や試合のおこない方を見つけ、仲間に伝えることができた。</p>	<p>・空手道の歴史や特性に関心をもち、技ができる楽しさや喜びを味わうよう積極的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする事、分担当した自己の役割を果たそうとしている。 ・攻防において、健康・安全に留意して学習に主体的に取り組もうとしている。</p>

<p><ダンス> 現代的なリズムのダンス フォークダンス 創作ダンス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージに合った表現や創作をすることができた。 ・曲調や踊りの特徴を生かして、踊ることができた。 ・リズムに乗って、全身で踊ることができた。 ・リズムの特徴を生かし、動きに変化をつけて踊ることができた。 ・中学校で学ぶダンスの種類と特徴を知ることができた。 ・踊りの由来や表現の仕方を知ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きのポイントの例を参考にして、課題を見つけたり、仲間に出來案えを伝えたりすることができた。 ・課題に応じて練習方法を工夫することができた。 ・仲間とともに楽しむための練習や、発表会の行い方を見つけ、仲間に伝えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分担した役割を果たして、練習や発表会などに主体的に練習した。 ・グループの話し合いに積極的に参加した。 ・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間へ助言したり、相手を称えたりすることができた。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。
<p>体育理論</p>	<p>文化としてのスポーツの意義や、オリンピック・パラリンピックなどの国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割について理解している。</p>	<p>文化としてのスポーツの意義や、オリンピック・パラリンピックなどの国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えられている。</p>	<p>文化としてのスポーツの意義や、オリンピック・パラリンピックなどの国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割についての学習に、自主的に取り組もうとしている。</p>
<p>保健分野 1年・2年 健康な生活と疾病の予防</p>	<p>健康は主体と環境を良好な状態に保つことにより成り立っていること、また、健康が阻害された状態の一つが疾病であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p>	<p>健康な生活と疾病の予防について、課題の解決方法とそれを選択した理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合おうとしている。</p>	<p>健康な生活と疾病の予防について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>
<p>1年 心身の機能の発達と心の健康</p>	<p>身体には、多くの器官が発育し、それに伴い、様々な機能が発達する時期があること。また、発育・発達の際には個人差があることを理解している。</p>	<p>心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p>	<p>心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>
<p>2年 障害の防止</p>	<p>交通事故や自然災害などによる障害は、人的要因や環境要因などが関わって発生することを理解している。</p>	<p>障害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。</p>	<p>障害防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>
<p>3年 健康と環境</p>	<p>身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適でエネルギーのよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。</p>	<p>健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p>	<p>健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>

<p>評価方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・学習カード ・レポート ・実技テスト ・期末考査 ・保健体育ワーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・学習カード ・レポート ・実技テスト ・期末考査 ・保健体育ワーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・学習カード ・レポート ・実技テスト ・期末考査 ・保健体育ワーク
-------------	---	---	---

C エネルギー変換に関する技術

観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>○各機器等における、エネルギーの変換、制御、利用についての知識を身に付けている。</p> <p>○エネルギー変換に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。</p> <p>○機器の定期点検の必要性についての知識を身に付け、機器の点検すべき箇所を見付け、保守点検と事故の防止ができる。</p>	<p>○製作品の使用目的や使用条件を明確にし、製作品に適したエネルギーの変換方法や構造などを決定している。</p> <p>○エネルギー変換に関する技術の課題を明確にし、適切な解決策を見出している。</p> <p>○加工の目的や条件に応じて、より適切な工具を選択し、その使い方を工夫している。</p> <p>○提出物の内容と提出状況</p>	<p>○提出物の内容</p> <p>○提出物の内容と提出状況</p> <p>○エネルギー変換の学習内容をもとに生活の中で生かそうとしている。</p>
評価方法	行動観察 提出課題 作品評価 定期考査	行動観察 提出課題 作品評価 定期考査	行動観察 提出課題 作品評価

B 生物育成に関する技術

観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>○生物の育成に適する条件と、様々な環境要因が与える影響についての知識を身に付けている。</p> <p>○主な病気・害虫等の防除方法についての知識を身に付け、生物の適切な管理作業ができる。</p> <p>○生物育成に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。</p>	<p>○目的とする生物の育成に必要な条件を明確にし、成長に適した管理作業などを決定している。</p> <p>○生物育成に関する技術の課題を明確にし、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討するとともに、適切な解決策を見出している。</p> <p>○提出物の内容</p>	<p>○提出物の内容</p> <p>○提出物の内容と提出状況</p> <p>○育成状況を振り返り、自ら課題をみつけ、改善する手立てを考え、実行しようとする。</p>
評価方法	行動観察 学習プリント 作品評価 定期考査	行動観察 学習プリント 作品評価 定期考査	行動観察 学習プリント 作品評価

D 情報に関する技術

観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>○PCの基本的な操作ができる。</p> <p>○文字の入力や加工、文章の作成ができる。</p> <p>○ソフトウェアの基本的な機能を生かし、操作できる。</p> <p>○ソフトウェアの機能を利用して、レイアウトや表現を工夫して操作できる。</p>	<p>○ソフトウェアの機能を生かし、工夫できる。</p> <p>○必要な情報について選択し、収集方法や処理方法を工夫できる。</p> <p>○コンピュータの基本的な構成を理解し、説明できる。</p> <p>○自らの課題を解決するため、どの機能を使えばよいか、理解し、説明できる。</p>	<p>○提出物の内容と提出状況</p> <p>○課題の解決にソフトウェアを効果的に生かそうとしている。</p>
評価方法	行動観察 提出課題 作品評価 定期考査	行動観察 提出課題 作品評価 定期考査	行動観察 提出課題 作品評価

令和6年度 家庭科 第2学年 評価規準

B 衣食住の生活

指導(学習)内容	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
<p>食事の役割と食習慣 中学生に必要な栄養と食事</p>	<p>・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴がわかり、健康に良い食習慣について理解している。 ・栄養素の種類と働きがわかり、食品の栄養的特質について理解している。 ・中学生の一日に必要な食品の種類と量がわかり、栄養のバランスを判断することができる。</p>	<p>・自分の食習慣について問題を見だし、課題を設定している。 ・健康によい食習慣について考え、工夫している。 ・健康によい食習慣の課題解決に向けた活動について、考察したことを表現している。 ・健康によい食習慣について、実践を評価したり、改善したりしている。</p>	<p>・食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ・食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に向けた活動を振り返り、改善しようとしている。 ・よりよい食生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴の学習を生かし、工夫しながら実践しようとしている。</p>
食品の選択	<p>・日常生活と関連付け、用途に応じた食品(生鮮食品・加工食品・肉・魚・野菜)の選択について理解しているとともに、適切にできる。 ・食品の安全を保つくみについて理解している。</p>	<p>・日常生活の用途に応じた食品の選択や保存について問題を見だし、課題を設定している。 ・日常生活の用途に応じた食品の選択や保存について考え、工夫している。</p>	<p>・用途に応じた食品の選択・判断について、工夫創造し、実践しようとしている。 ・安全な食生活の実現に向けて情報を収集し、用途に応じた判断、選択を工夫し、実践しようとしている。</p>
調理と食文化	<p>・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料(肉、魚、野菜)に適した加熱調理の仕方(焼く、蒸す、煮る)について理解しているとともに、適切にできる。 ・地域の食文化について理解している。 ・地域の食材を用いた和食の調理の仕方について理解しているとともに、適切にできる。</p>	<p>・日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について考え、工夫している。 ・日常の1食分の調理における実践を評価したり、改善したりし、課題解決に向けた活動について、考察したことを論理的に表現している。 ・地域の食材を用いた和食の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について、問題を見だし、課題を設定し、考え、工夫している。 ・地域の食材を用いた和食の調理の課題解決に向けた活動について、考察したことを論理的に表現し、実践を評価したり、改善したりしている。</p>	<p>・日常の1食分の調理について、課題解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ・日常の1食分の調理について、課題解決に向けた活動を振り返り、改善しようとしている。 ・日常の1食分の調理について、工夫し、創造し、実践しようとしている。 ・地域の食文化の調理について、課題解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ・地域の食文化の調理について、工夫し、創造し、実践しようとしている。</p>
献立づくり	<p>・一日分の献立作成の方法について理解しているとともに、栄養バランスのよい献立を作成することができる。</p>	<p>・中学生の一日分の献立について考え、工夫している。 ・中学生の一日分の献立の課題解決に向けた活動について、考察したことを表現している。 ・中学生の一日分の献立について、実践を評価したり、改善したりしている。</p>	<p>・中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。また、その活動を振り返り、改善しようとしている。 ・よりよい食生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について工夫し、実践しようとしている。</p>
持続可能な食生活	<p>・食生活を取り巻く課題について理解している。 ・環境への負荷を考えた調理について理解している。</p>	<p>・食生活を取り巻く課題解決に向けた活動について考察したことを論理的に表現している。</p>	<p>・よりよい食生活の実現に向け、食品ロスなどの食生活を取り巻く課題について考え、課題解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ・環境への負荷を考えた調理について工夫し、実践しようとしている。</p>

評価方法	定期試験・実技テスト 授業中の発言・活動 学習プリント 実習評価(感染症流行の状況により、家庭での実習レポートとなる可能性あり)	授業中の発言・活動 学習プリント 発表・活動記録	授業・実習中の活動 学習プリント 発表・活動記録
------	---	--------------------------------	--------------------------------

A 家族・家庭生活, B 食生活

指導(学習)内容	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
生活の課題と実践(真休みの課題)	<ul style="list-style-type: none"> 学習したことを生かし、栄養のパラメータのよいお弁当の献立を作成することができる。 お弁当に適した調理法や詰め方、および、安全や衛生面に関する注視点について理解し、実践することができる。 作成した献立に適した食材を適切に選択することができる。 作成した献立に適した調理について理解しているとともに、適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> お弁当の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について考え、工夫している。 お弁当の調理における実践を評価したり、改善したりし、課題解決に向けた活動について、考察したことを論理的に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際に作るお弁当についてテーマや献立を考え、主体的に取り組んでいる。 お弁当の調理について、課題解決に向けた活動を振り返り、改善しようとしている。 お弁当の調理について、工夫し、創造し、実践しようとしている。
評価方法	活動記録 学習プリント	活動記録 学習プリント	活動記録 学習プリント

C 消費生活・環境

指導(学習)内容	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
家庭生活と消費 購入・支払いと生活情報 消費者被害と自立	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活のしくみや計画的な金銭管理の必要性について理解している。 売買契約の仕組みや購入・支払いの方法の特徴やや注意点について理解しているとともに、物質・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 消費者被害の現状や背景について理解している。 消費者の基本的な権利と責任について理解している。 自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 物質・サービスの購入について問題を思いだして課題を設定している。また、実践を評価、改善し、考察したことを発表している。 自分や家族の消費生活について問題を思いだして課題を設定している。 消費者被害に遇わないための予防方法について、考えることができる。 自立した消費者として消費行動について考え、工夫している。 自立した消費者としての消費行動の課題解決に向けた活動について、考察したことを論理的に表現し、実践を評価したり、改善したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 金銭管理と購入について、課題の解決に向けて、主体的に取り組もうとしている。 よりよい消費生活の実現に向けて、金銭管理と購入についての活動を振り返って改善したり、工夫し、実践しようとしている。 消費者被害、消費者の権利と責任について課題の解決に向けて、主体的に取り組もうとしている。 よりよい消費生活の実現に向けて、消費者被害、消費者の権利と責任についての活動を振り返って改善したり、工夫し、実践しようとしている。
評価規準	定期試験 授業中の発言・活動 学習プリント	授業中の発言・活動 学習プリント、発表、活動記録 (定期試験)	授業中の発言・活動 学習プリント 発表・活動記録

<p>評価基準 観点の割合 および 総括方法</p>	<p>※ 各観点とも以下のように評価する。</p> <p>A…十分満足できると判断されるもの(80%以上の達成値である場合) B…おおむね満足できると判断されるもの(50%以上80%未満の達成値である場合) C…努力を要すると判断されるもの(50%未満の達成値である場合)</p> <p>※ 観点①②③をそれぞれ全体の1/3とし、技術科と家庭科の各観点の達成値の平均を下表の基準にあてはめて評定をおこなう。</p> <p>5…90%以上の達成値である場合。 4…80%以上90%未満の達成値である場合。 3…50%以上80%未満の達成値である場合。 2…20%以上50%未満の達成値である場合。 1…20%未満の達成値である場合。</p>
--	---

NEW HORIZON English Course 2	年間授業時数	140	学年	2年	学級	A組~D組
------------------------------	--------	-----	----	----	----	-------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	<p>1. はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を聞き取ることができる。</p> <p>2. 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の概要をとらえることができる。</p> <p>3. 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。</p> <p>4. 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。</p> <p>5. 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を書くことができる。</p>
使用教科書、副教材など	「NEW HORIZON English Course 2」(英語 801), 「ジョイフルワーク」(新学社), 積み上げ(明治図書)

2. 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考 査 範 囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	Unit 0 My Spring Vacation	<p>[題材内容] 春休みの経験</p> <p>[言語材料] 過去形や過去進行形を用いた文, There is [are]</p> <p>[言語の働き] 発表する, 感想を述べる</p>	第1学期期末 考查	<p>[知識]過去形や過去進行形を用いた文, There is [are] の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]思い出について, 過去形や過去進行形, There is [are] の文を使い分けて, 自分が経験したことを伝える技能を身につけている。</p>	思い出を伝えるために, 自分の経験について, 簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。	思い出を伝えるために, 自分の経験について, 簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。
		Unit 1 A Trip to Singapore	<p>[題材内容] 海外旅行</p> <p>[学習内容] be going to や助動詞 will を用いた文, SVOO, SVOC</p> <p>[言語の働き] 質問する, 申し出る,</p>		<p>[知識]be going to や助動詞 will を用いた文, SVOO, SVOC の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]be going to や助動詞 will, SVOO や SVOC の文の理解とともに, 予定や意思, 予測などを伝え合ったり, 名所の紹介や旅行の報告についての英文の内容を読</p>	おたがいの予定や観光名所の特徴, 旅行の楽しさなどを知るために, 予定について伝え合ったり, 名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしている。	おたがいの予定や観光名所の特徴, 旅行の楽しさなどを知るために, 予定について伝え合ったり, 名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしようとしている。

		説明する, 描写する, 報告する		み取ったりする技能を身につけている。		
	Let's Talk 1	[学習内容] 場面に応じて, 苦情を言ったり, それに対して謝ったりする。		[知識]苦情を言うときや謝罪するときの表現の意味や働きを理解している。 [技能]ホテルでのトラブルについて, 苦情を言うときや謝罪するときの表現を用いて, 状況を伝えたり, 謝ったりする技能を身につけている。	ホテルでのトラブルを解決できるように, 状況を整理して, 相手が理解しやすいように伝えたり, 謝ったりしている。	ホテルでのトラブルを解決できるように, 状況を整理して, 相手が理解しやすいように伝えたり, 謝ったりしようとしている。
	Grammar for Communication 1	[学習内容] 5つの文構造		[知識]5つの文構造の形・意味・用法を理解している。 [技能]動詞の種類や伝えたい内容に合わせて, 適切な構造の文を使い分ける技能を身につけている。		
	Learning HOME ECONOMICS in English	[学習内容] 海外のおみやげとして相手に合った商品を選ぶために, 英語で書かれた食品表示を理解する。		[知識]食品や食品表示に用いられる語彙を理解している。 [技能]海外の商品について, 英語で書かれた食品表示を理解し, おみやげとしてだれにあげたいかを考えて発表する技能を身につけている。	相手に合ったおみやげを選ぶために, 英語で書かれた食品表示を理解し, だれにあげたいかを考えて理由とともに発表している。	相手に合ったおみやげを選ぶために, 英語で書かれた食品表示を理解し, だれにあげたいかを考えて理由とともに発表しようとしている。
	Let's Listen 1	[学習内容] 機内放送を聞き, 必要な情報を聞き取る。		[知識]予定などを伝える表現の意味や働きを理解している。 [技能]予定などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに, 近い未来の情報について話される内容を捉える技能を身につけている。	飛行機に搭乗している状況で, 機内放送から必要な情報を聞き取っている。	飛行機に搭乗している状況で, 機内放送から必要な情報を聞き取るようとしている。

6	Unit 2 Food Travels around the World	<p>[題材内容] 食文化</p> <p>[言語材料] 接続詞 when, if, that, because</p> <p>[言語の働き] 発表する, 仮定する, 招待する, 質問する, 説明する</p>	<p>[知識]接続詞 when, if, that, because を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]接続詞を用いた文の理解をもとに, 時や条件, 考えや理由など理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	料理や食文化について伝え合うために, 好きな食べ物やレストランとおすすめの理由などについて書かれた文章の概要を捉えたり, 自分の考えを表現したりしている。	料理や食文化について伝え合うために, 好きな食べ物やレストランとおすすめの理由などについて書かれた文章の概要を捉えたり, 自分の考えを表現したりしようとしている。
	Let's Talk 2	<p>[学習内容] 場面や相手に応じて, ていねいに許可を求めたり, 依頼したりする。</p>	<p>[知識]ていねいに許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能]相手にていねいに許可を求める表現や依頼する表現を用いて, 伝えたり答えたりする技能を身につけている。</p>	相手や場面に応じて, ていねいに許可を求めたり, 依頼したりしている。	相手や場面に応じて, ていねいに許可を求めたり, 依頼したりしようとしている。
	Grammar for Communication 2	<p>[学習内容] 接続詞</p>	<p>[知識]接続詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]2つ以上の文の関係を考えて, 適切な接続詞を使う技能を身につけている。</p>		
	学び方コーナー①	<p>[学習内容] 音とつづり</p>			英語の単語を覚えるために, 音とつづりと意味についての知識を活用しようとしている。
	Let's Listen 2	<p>[学習内容] インタビューを聞き, 質問の内容や答えを聞き取る。</p>	<p>[知識]時や理由を伝える表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能]時や理由を伝える表現の意味や働きの理解をもとに, 仕事についてのインタビューを聞いて, その内容を捉える技能を身につけている。</p>	職場体験をしている場面で, 自分ならどんな質問をしたいか考えられるように, 仕事についてのインタビューを聞いて, 要点を捉えている。	職場体験をしている場面で, 自分ならどんな質問をしたいか考えられるように, 仕事についてのインタビューを聞いて, 要点を捉えようとしている。
	Unit 3 My Future Job	<p>[題材内容] 将来の職業</p> <p>[言語材料] 不定詞</p> <p>[言語の働き] 説明する, 報告する, 質問する, 発表する</p>	<p>[知識]不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]不定詞を用いた文の理解をもとに, 何かをする目的や感情の原因, 大切だと思うことを伝えたり, 言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。</p>	自分の将来像や夢を考えて伝え合うために, 職業について書かれた文章の概要を捉えたり, 自分の夢や夢実現のためにしていることなどについて説明したりしている。	自分の将来像や夢を考えて伝え合うために, 職業について書かれた文章の概要を捉えたり, 自分の夢や夢実現のためにしていることなどについて説明したりしようとしている。

	Let's Write 1	[学習内容] 留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し、相手に返信メールを書く。	[知識] 電子メールの基本的な構成や表現を理解している。 [技能] 電子メールの基本的な構成や表現を用いて、留守番電話のメッセージで聞いたことについて、返信メールを書く技能を身につけている。	留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために、伝えたい内容を整理して、返信メールを書いている。	留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために、伝えたい内容を整理して、返信メールを書こうとしている。
	Grammar for Communication 3	[学習内容] 不定詞	[知識] 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 不定詞を用いて、目的やしたいことなどを伝える技能を身につけている。		
	Learning <i>TECHNOLOGY</i> in English	[学習内容] 情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりする。	[知識] スマートフォンなどの情報技術に関する語彙を理解している。 [技能] 情報技術の進歩について、事実や自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りしたり、書いたりする技能を身につけている。	情報技術の活用の仕方考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりしている。	情報技術の活用の仕方考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりしようとしている。
7	Stage Activity 1 A Message to Myself in the Future	[学習内容] 好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について書く。	[知識] Unit 3 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] Unit 3 までの学習事項を用いて、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を伝え合って整理し、未来の自分へのメッセージを書く技能を身につけている。	10年後の自分へのメッセージを伝えるために、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し、自分に合うと思う仕事について書いている。	10年後の自分へのメッセージを伝えるために、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し、自分に合うと思う仕事について書こうとしている。
	Tokyo Global Gateway での体験	[学習内容] 英語を使って、お店や学校など様々なシチュエーションでの会話を行う。	[技能] 既習の表現を使って、状況に応じた注文や依頼をすることができている。	既習の表現を使って、様々な状況での注文や依頼をし、相手の返答に対してさらに会話をつないでいる。	既習の表現を駆使しながら、状況に合った会話を積極的に行おうとしている。
	Let's Read 1 History of Clocks	[学習内容] 説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりする。	[知識] 時間の経過を表す語句の意味や働きを理解している。 [技能] 時間の経過を表す語句の意味や働きの理解をもとに、時計がどのような歴史をたどって発展してきたかを捉える技能を身につけている。	文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。	文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えようとしている。

【課題・提出物など】

- ① 準拠教材を家庭学習の課題とする。(各 Unit, 小単元)
- ② 以下の英文を課題で提出する。(各 Unit の Practice 下の Speak and Write, Stage Activity 1)
 おすすめの場所についての質問 (Unit 0) / 週末の予定, 写真を見せることの申し出, 身のまわりの人やものの呼び方 (Unit 1) / 自由時間にすること, 週末晴れたらしたいこと, 難しいと思う教科, 好きな季節とその理由 (Unit 2) / よく行く場所とそこですること, うれしいと感じること, すべきこと, 簡単なことや難しいこと (Unit 3) / 好きなことや得意なことについての文章 (Stage Activity 1)

【第1学期の評価方法】

- ① 授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
- ② 課題で提出した英文の評価及びインタビューテストをする。(知識・技能)
 おすすめの場所についての質問 (Unit 0) / 週末の予定, するつもりのこと, 写真を見せることの申し出, 身のまわりの人やものの呼び方 (Unit 1) / 自由時間にすること, 週末晴れたらしたいこと, 難しいと思う教科, 好きな季節とその理由 (Unit 2) / よく行く場所とそこですること, うれしいと感じること, すべきこと, 簡単なことや難しいこと (Unit 3) / 好きなことや得意なことについての文章 (Stage Activity 1)
- ③ Mini Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(知識・技能)
- ④ Unit Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(思考・判断・表現)
- ⑤ 本文の音読を教員または生徒同士が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現)
- ⑥ 本文の内容について聞いたり読んだりしたことを, 筆記テストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現)
 小テスト/期末考査など
- ⑦ 下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(知識・技能)
 休暇でした体験 (Unit 0) / 海外旅行 (Unit 1) / 食文化 (Unit 2) / 職業 (Unit 3)
- ⑧ 好きなことや得意なことについてのやり取りのパフォーマンステストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
 Stage Activity 1

2	9	Let's Listen 3	<p>【学習内容】</p> <p>天気予報を聞き, 必要な情報を聞き取る。</p>	第2学期中間考査	<p>[知識] 未来を表す表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能] 未来を表す表現の意味や働きを理解をもとに, 天気予報の内容を聞き取る技能を身につけている。</p>	週末の予定を立てるために, 天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて, 必要な情報を聞き取っている。	週末の予定を立てるために, 天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて, 必要な情報を聞き取ろうとしている。
		Unit 4 Homestay in the United States	<p>【題材内容】</p> <p>ホームステイ</p> <p>【言語材料】</p> <p>have to, 助動詞 must, 動名詞</p> <p>【言語の働き】</p> <p>質問する, 繰り返す, 約束する, 質問する, 報告する, 苦情を言う</p>		<p>[知識] have to, 助動詞 must, 動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] have to, 助動詞 must, 動名詞を用いた文の理解をもとに, する必要があることやしなければならないこと, 事実や気持ちを伝え合う技能を身につけている。</p>	日米の生活習慣や文化のちがいを知り, とともに暮らすヒントを考えるために, 習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり, アドバイスを伝えたりしている。	日米の生活習慣や文化のちがいを知り, とともに暮らすヒントを考えるために, 習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり, アドバイスを伝えたりしようとしている。

10	Let's Write 2	[学習内容] お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝える。	[知識] 手紙を書く際の基本的な構成と表現を理解している。 [技能] 手紙を書く際の基本的な構成と表現を用いて、お世話になったことなどについて、感謝の気持ちを伝える手紙を書く技能を身につけている。	ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書いている。	ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書こうとしている。
	Grammar for Communication 4	[学習内容] 助動詞	[知識] 助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 助動詞を用いて、できることやしなければならないことを伝える技能を身につけている。		
	学び方コーナー②	[学習内容] 聞き手に内容がよく伝わるように、英語の文章を音読する。			聞き手に内容がよく伝わるように、意味の区切りを意識して英語の文章を音読しようとしている。
	Let's Listen 4	[学習内容] 運行情報を聞き、必要な情報を聞き取る。	[知識] 現在の状況や原因を伝える表現、路線や行き先を表す表現の意味や働きを理解している。 [技能] 現在の状況や原因を伝える表現、路線や行き先を表す表現の意味や働きの理解をもとに、電車の運行状況を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	電車が遅延している状況で、目的地に行くために必要な情報を、運行状況のアナウンスから聞き取っている。	電車が遅延している状況で、目的地に行くために必要な情報を、運行状況のアナウンスから聞き取るようとしている。
11	Unit 5 Universal Design	[題材内容] ユニバーサルデザイン [言語材料] 〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be 動詞+形容詞+that〉 [言語の働き] 質問する、説明する、発表する、意見を言う	[知識] 〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be 動詞+形容詞+that〉の文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be 動詞+形容詞+that〉の文の理解をもとに、使い方ややり方、確信や喜びの気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、身近なものやことの使い方ややり方を説明したり、相手の考えや気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えたり、してみたいことを伝え合ったりしている。	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、身近なものの使い方ややり方を説明したり、相手の考えや気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えたり、してみたいことを伝え合ったりしようとしている。
	Let's Talk 3	[学習内容] 乗り物での行き方をたずねたり、答えたりする。	[知識] 乗り物での行き方をたずねる表現や乗りかえに関する表現の意味や働きを理解している。 [技能] 電車の乗り換えについて、乗り物での行き方をたずねたり答えたりする技能を身につけている。	乗り物で目的地に到着できるように、行き方についてたずねたり、答えたりしている。	乗り物で目的地に到着できるように、行き方についてたずねたり、答えたりしようとしている。

	Let's Listen 5	<p>[学習内容] 留守番電話を聞き、主な内容を理解する。</p>		<p>[知識]電話での対応で用いる表現の意味や働きを理解している。 [技能]電話での対応で用いる表現の意味や働きを理解をもとに、留守番電話のメッセージの内容を聞き取る技能を身につけている。</p>	待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように、留守番電話のメッセージを聞いて、必要な情報を聞き取っている。	待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように、留守番電話のメッセージを聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。
12	Unit 6 Research Your Topic	<p>[題材内容] 映画についての調査 [言語材料] 比較表現 [言語の働き] 質問する、意見を言う、礼を言う、発表する、報告する、褒める</p>	第2学期期末考查	<p>[知識]比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]比較表現を用いた文の理解をもとに、複数のものを比べて説明する伝え合う技能を身につけている。</p>	調査や発表の効果的なやり方について考えるために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしている。	調査や発表の効果的なやり方について考えるために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしようとしている。
	Let's Talk 4	<p>[学習内容] 自分の好みや要望を伝えながら買い物をする。</p>		<p>[知識]好みや要望を伝える表現の意味や働きを理解している。 [技能]好みや要望を伝える表現を用いて、買い物のやり取りをする技能を身につけている。</p>	買い物でほしいものを探すことができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えている。	買い物でほしいものを探すことができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。
	Grammar for Communication 5	<p>[学習内容] 比較表現</p>		<p>[知識]比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]複数のものや人について、形や性質などを比較して伝える技能を身につけている。</p>		
	Stage Activity 2 Research and Presentation	<p>[学習内容] クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表する。</p>		<p>[知識]Unit 6 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能] Unit 6 までの学習事項を用いて、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて、発表する技能を身につけている。</p>	聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて発表している。	聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて発表しようとしている。
	学び方コーナー③	<p>[学習内容] あるテーマについて、自分の賛成や反対の意見を述べる。</p>				あるテーマについて、自分の賛成や反対の意見を効果的に伝えようとしている。

		Let's Read 2 A Glass of Milk	<p>[学習内容] 物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりする。</p>		<p>[知識]場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 [技能]場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身につけている。</p>	<p>気持ちをこめて音読することができるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。</p>
<p>【課題・提出物など】</p> <p>①準拠教材を家庭学習の課題とする。(各 Unit, 小単元)</p> <p>②以下の英文を課題で提出する。(各 Unit の Practice 下の Speak and Write, Stage Activity 2) する必要のあることやしなくてもよいこと、しなければならないことやしてはならないこと、先週末に楽しんだことややり終えたこと、楽しいと感じたりわくわくしたりすること (Unit 4) / やり方を知っていること、やり方、うれしいこと (Unit 5) / ふたつのものの比較、一番難しい教科、一番好きなもの、同じくらいのもの (Unit 6) / クラスで人気のあるものについての調査結果を報告する文章 (Stage Activity 2)</p>						
<p>【第 2 学期の評価方法】</p> <p>①授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)</p> <p>②課題で提出した英文の評価およびインタビューテストをする。(知識・技能) する必要のあることやしなくてもよいこと、しなければならないことやしてはならないこと、先週末に楽しんだことややり終えたこと、楽しいと感じたりわくわくしたりすること (Unit 4) / やり方を知っていること、やり方、うれしいこと (Unit 5) / ふたつのものの比較、一番好きなもの、同じくらいのもの (Unit 6) / クラスで人気のあるものについての調査結果を報告する文章 (Stage Activity 2)</p> <p>③Mini Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(知識・技能)</p> <p>④Unit Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(思考・判断・表現)</p> <p>⑤本文の音読を教員または生徒同士が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現)</p> <p>⑥本文の内容について聞いたり読んだりしたことを、筆記テストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現) 小テスト / 中間・期末考査など</p> <p>⑦下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(知識・技能) ホームステイ (Unit 4) / ユニバーサルデザイン (Unit 5) / 調査報告 (Unit 6)</p> <p>⑧クラスで人気のあるものについての調査結果の報告のパフォーマンステストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)</p>						
3	1	Let's Listen 6	<p>[学習内容] 商品のコマーシャルを聞き、商品の長所を聞き取る。</p>	学 年 末 考 査	<p>[知識]2つ以上のものを比べる表現の意味や働きを理解している。 [技能]2つ以上のものを比べる表現の意味や働きの理解をもとに、商品についてのコマーシャルの内容を聞き取る技能を身につけている。</p>	<p>購入する商品を判断できるように、新商品についてのコマーシャルを聞いて、特長などの必要な情報を聞き取っている。</p>
						<p>購入する商品を判断できるように、新商品についてのコマーシャルを聞いて、特長などの必要な情報を聞き取ろうとしている。</p>

	Unit 7 World Heritage Sites	[題材内容] 世界遺産 [言語材料] 受け身 [言語の働き] 説明する, 質問する, 繰 り返す, 発表する	[知識]受け身の文の形・意味・用 法を理解している。[技能]受け身 の文の理解をもとに、世界遺産な どについて事実などを整理し、理 解したり伝え合ったりする技能 を身につけている。	世界遺産の特徴を知り、その価値 について考えるために、事実など を整理し、紹介された文章の概要 を捉えたり、調べたことを紹介し たりしている。	世界遺産の特徴を知り、その価値 について考えるために、事実など を整理し、紹介された文章の概要 を捉えたり、調べたことを紹介し たりしようとしている。
2	Let's Talk 5	[学習内容] 自分の好みや要望を伝 えながら電話で用件を 伝える。	[知識]電話での対応の表現や好 み・要望を伝える表現の意味や働 きを理解している。 [技能]電話での対応の表現や好 み・要望を伝える表現を用いて、 電話で用件を伝えたり答えたり する技能を身につけている。	電話で待ち合わせの約束などの 相談ができるように、自分の好み や要望を伝えながら、用件を伝え たり答えたりしている。	電話で待ち合わせの約束などの 相談ができるように、自分の好み や要望を伝えながら、用件を伝え たり答えたりしようとしている。
	Grammar for Communication 6	[学習内容] 受け身	[知識]受け身の文の形・意味・用 法を理解している。 [技能]身のまわりのことや人 について、受け身の文を用いて、異 なる視点で情報を伝える技能を 身につけている。		
	Let's Listen 7	[学習内容] 店内のアナウンスを聞 き、イベントなどの情報 を聞き取る。	[知識] イベントの情報などを伝 える表現の意味や働きを理解し ている。 [技能] イベントの情報などを伝 える表現の意味や働きの理解を もとに、アナウンスの内容を聞き 取る技能を身につけている。	行きたい場所とその理由を考え られるように、イベント情報につ いてのアナウンスを聞いて、要点 を捉えている。	行きたい場所とその理由を考え られるように、イベント情報につ いてのアナウンスを聞いて、要点 を捉えようとしている。
	Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town	[学習内容] 自分の町のおすすめの 場所について書き、相手 にその場所の特徴やよ い点を伝える。	[知識]Unit 7 までの学習事項を 用いた文の形・意味・用法を理解 している。[技能]Unit 7 までの学 習事項を用いて、自分の町のおす すめの場所について、その場所の 特徴やよい点を整理して伝えたり 、相手からの質問に答えたりす る技能を身につけている。	ALT の先生に町のおすすめの場 所を紹介するために、その場所の 特徴やよい点を整理して伝えたり 、相手からの質問に答えたりし ている。	ALT の先生に町のおすすめの場 所を紹介するために、その場所の 特徴やよい点を整理して伝えたり 、相手からの質問に答えたりし ようとしている。

3	Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet	【学習内容】 人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解する。	【知識】 時系列を表す文章構成や語句を理解している。 【技能】 時系列を表す文章構成や語句の理解をもとに、ある人物の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えている。	文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えようとしている。
---	--	---	--	---	---

【課題・提出物など】

- ① 準拠教材を家庭学習の課題とする。(各 Unit, 小単元)
- ② 以下の英文を課題で提出する。(各 Unit の Practice 下の Speak and Write, Stage Activity 3)
 スマートフォンの用途, 有名な場所が世界遺産リストに載っているかどうか, 誰によって使われるかを伝える文, 特定の場所でみられる珍しい風景や動物 (Unit 7) / おすすめの場所の特徴やよい点を伝える文章 (Stage Activity 3)

【第 3 学期の評価方法】

- ① 授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
- ② 課題で提出した英文の評価およびインタビューテストをする。(知識・技能)
 スマートフォンの用途, 有名な場所が世界遺産リストに載っているかどうか, あるものが誰によって使われるか, 特定の場所でみられる珍しい風景や動物 (Unit 7) / おすすめの場所の特徴やよい点を伝える文章 (Stage Activity 3)
- ③ Mini Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(知識・技能)
- ④ Unit Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(思考・判断・表現)
- ⑤ 本文の音読を教員または生徒同士が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現)
- ⑥ 本文の内容について聞いたり読んだりしたことを, 筆記テストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現)
 小テスト / 学年末考査など
- ⑦ 下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(知識・技能)
 世界遺産 (Unit 7)
- ⑧ おすすめの場所を伝えるパフォーマンステストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
 Stage Activity 3